Dell™ Inspiron™ 5100 および 5150

オーナーズマニュアル

モデル PP07L および PP08L



www.dell.com | support.jp.dell.com

メモ、注意、警告

 **メモ：** メモは、コンピュータをより良く使用するために役立つ重要な情報を意味します。

 **注意：** 注意は、ハードウェアへの損傷またはデータ損失を示し、問題の避け方を説明します。

 **警告：警告は、物的損害、けがまたは死亡の原因となる可能性があることを示します。**

略語

略語の一覧表は、「用語集」を参照してください。『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

モデル PP07L および PP08L

2003 年 7 月　　P/N N1610　　Rev. A02

内容

6 家庭用および企業用ネットワークのセットアップ

7 問題の解決

8 部品の拡張および交換

9 付録

⚠ 警告：安全にお使いいただくために

コンピュータを安全にお使いいただくため、次の注意事項に従い、コンピュータを損傷の恐れから守り、ご自身の安全を守りましょう。

一般的注意事項

- 認可された技術者でない限り、ご自分でコンピュータの修理をなさらないでください。取り付けの手順には必ず従ってください。
- AC アダプタに延長電源ケーブルをつないで使用する場合は、延長電源ケーブルに接続されている製品の定格電流の合計が延長ケーブルの定格電流を超えないことを確認してください。
- コンピュータの通気孔や開口部に物を入れないでください。コンピュータ内部でショートが起こり、火災の原因になったり感電する恐れがあります。
- コンピュータの電源が入っている間は、キャリーケースやブリーフケースなど空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。
- 暖房器具や熱源の近くにコンピュータを置かないでください。また、通気孔をふさがないようにしてください。コンピュータの下に紙などを敷かないでください。また、押し入れの中や、ベッド、ソファ、カーペットの上にコンピュータを置かないでください。
- AC アダプタをコンピュータの駆動またはバッテリの充電に使用するときは、机の上や床の上など換気のよいところに AC アダプタを置いてください。冷却の妨げになるので、紙や他のものを AC アダプタにかぶせないでください。また、キャリーケースに入れたまま AC アダプタを使用しないでください。
- AC アダプタは通常のコンピュータの動作中でも熱くなることがあります。AC アダプタの使用中、または使用した直後は、取り扱いにご注意ください。
- ノートブックコンピュータは、底面が脚部などの肌に直接触れる状態で長時間使用しないでください。長時間使用すると、底面に熱が蓄積される可能性があります（特に AC 電源が入っているとき）。肌に直接触れる状態で使用すると、不快に感じたり、やけどをしたりする恐れがあります。
- 風呂場や流し、プールの近く、または地下室などのような湿気の多い所でコンピュータを使用しないでください。
- お使いのコンピュータに内蔵またはオプション（PC カード）のモデムが搭載されている場合は、電話回線を介した落雷による電撃のわずかな危険も避けるため、激しい雷雨時にはモデムケーブルを外してください。

⚠ 警告：安全にお使いいただくために （続き）

- 感電を防ぐため、雷雨時にはケーブルの接続や取り外し、および本製品のメンテナンスや再設定作業を行わないでください。すべてのケーブルを外してバッテリ電源でコンピュータを駆動する場合を除き、雷雨時はコンピュータを使用しないでください。
- コンピュータにモデムが搭載されている場合、モデムには、ワイヤサイズが 26 AWG（アメリカ針金ゲージ）以上で FCC に適合した RJ-11 モジュラープラグの付いているケーブルを使用してください。-
- コンピュータの底面にあるメモリモジュールカバー、またはミニ PCI カード / モデムカバーを開く前に、すべてのケーブルをコンセントから抜き、電話ケーブルの接続を切ります。
- お使いのコンピュータにモデム RJ-11 コネクタとネットワーク RJ-45 コネクタの両方がある場合、それらは似ているので、モデムケーブルに RJ-11 コネクタを差し込んだか確認します。RJ-45 コネクタではありません。
- PC カードは通常の動作でもかなり熱くなることがあります。長時間連続して使用した後に PC カードを取り出す際は、ご注意ください。
- コンピュータをクリーニングする前に、コンピュータのプラグをコンセントから抜きます。コンピュータのクリーニングには、水で湿らせた柔らかい布をお使いください。液体クリーナーやエアゾールクリーナーは使用しないでください。可燃性物質を含んでいる場合があります。

電源

- このコンピュータでの使用を認められた デル製の AC アダプタのみをお使いください。別の AC アダプタを使用すると、発火または爆発を引き起こすことがあります。
- コンピュータをコンセントに接続する前に AC アダプタの定格電圧を調べ、電圧および周波数の必要条件が接続する電源と適合していることを確認してください。
- コンピュータをすべての電源から取り外すには、コンピュータの電源を切り、AC アダプタをコンセントから外してから、バッテリベイまたはモジュールベイからバッテリを取り外します。
- 感電を防ぐため、AC アダプタおよびデバイスの電源ケーブルは、正しい方法でアースされているコンセントに差し込んでください。これらの電源ケーブルには、アース接続用に三芯プラグが使用されていることがあります。アダプタプラグを使用したり、アース用の芯を電源ケーブルのプラグから取り外したりしないでください。延長電源ケーブルを使用する場合は、二芯または三芯の適切な種類を使用して AC アダプタ電源ケーブルに接続してください。

⚠ 警告：安全にお使いいただくために （続き）

- AC アダプタの電源ケーブルの上に物を載せないでください。また、引っかかったり、電源ケーブルが踏まれる恐れのある場所に電源ケーブルを設置しないでください。
- 複数のコンセントがある電源タップを使用する場合には、電源タップに AC アダプタの電源ケーブルを差し込む際に注意が必要です。電源タップの中には、不適切なつなぎ方でも差し込めるものがあります。不適切なつなぎ方で電源プラグを挿入すると、感電または発火の危険があるだけでなく、コンピュータに永続的な損傷を与える恐れがあります。電源プラグのアース芯が電源タップのアース接続端子に挿入されていることを確認してください。

バッテリ

- このコンピュータで使用を認められた Dell™ バッテリモジュール以外は使用しないでください。別の種類を使用すると、発火または爆発の危険性が増す場合があります。
- 車の鍵、クリップなどの金属製品でバッテリの端子がショートする恐れがあるので、バッテリパックをポケット、ハンドバッグ、またはその他の入れ物に入れて持ち歩かないでください。ショートすると過度の電流が流れて高温が発生し、バッテリパックの損傷または発火ややけどの原因になることがあります。
- バッテリを正しく取り扱わないと、やけどの原因となります。バッテリを分解しないでください。破損または液漏れしているバッテリパックは、十分注意して取り扱ってください。バッテリが破損している場合は、電池から電解液が漏れていることがあり、けがの原因となることがあります。
- バッテリはお子様の手の届かないところに保管してください。
- コンピュータやバッテリパックをラジエータ、暖炉、ストーブ、電気ヒーター、またはその他の発熱器具などの熱源の近くに保存または放置したり、60 ºC を超える温度にさらしたりしないでください。過度の高温になると、バッテリ電池が破裂したり、穴が開いたり、発火の原因になることがあります。
- コンピュータのバッテリを火の中に投じたり、通常の家庭のゴミと一緒に捨てないでください。バッテリが破裂する恐れがあります。不要になったバッテリは、貴重な資源を守るために廃棄しないで、デル担当窓口：デル PC リサイクルデスク（電話：044-556-3481）へお問い合わせください。

⚠ 警告：安全にお使いいただくために （続き）

航空機の利用

- 飛行機内では、Dell コンピュータを使用する際に連邦航空局の一定の規制および航空会社固有の制限が適用されることがあります。たとえば、そうした規制や制限により、無線周波数またはその他の電磁信号を意図的に送信する機能のある個人用電子機器（PED）の機内での使用が禁止されている場合があります。
  - このような制限に適切に従うには、お客様の Dell ノートブックコンピュータに Dell TrueMobile™ またはその他のワイヤレス通信デバイスが装備されている場合、搭乗前にこれらのデバイスを無効にし、これらのデバイスについて乗務員の指示に従ってください。
  - さらに、離着陸など飛行中の一定の重要な段階においては、ノートブックコンピュータなどの PED の使用が禁止されている場合があります。航空会社によっては、重要な飛行段階として飛行機の高度が 3050 m（10,000 ft）以下の時と具体的に定義していることがあります。PED が使用できる時期については、航空会社の指示に従ってください。

EMC 指令

シールド付き信号ケーブルの使用により、目的の環境に適用される電磁的両立性（EMC）分類基準を満たすことができます。

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐには、コンピュータのメモリモジュールなどの電子部品に触る前に身体に帯びた静電気を逃がしてください。コンピュータの入出力パネルの塗装されていない金属面に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

コンピュータを使用する場合

コンピュータへの損傷を防ぐため、次の注意事項を守ってください。

- コンピュータは平らな所でお使いください。
- コンピュータを出張などに持って行く場合は、荷物として預けないでください。X 線探知機にコンピュータを通してもかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。係官がコンピュータを検査する場合は、コンピュータの電源を入れるように指示することがありますので、充電済みのバッテリパックをご用意ください。
- コンピュータからハードドライブを取り外して持ち歩く場合は、布や紙など絶縁体のものでドライブを包んでください。係官がドライブを検査する場合は、ドライブをコンピュータに取り付けてください。X 線を使ったハイジャック防止用検査機にハードドライブを入れてもかまいませんが、金属探知機には絶対に通さないでください。
- コンピュータを出張などに持って行く場合は、中で激しく動く可能性がありますので、乗り物の頭上の荷物入れにコンピュータを入れないでください。コンピュータを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 泥、ほこり、食べ物、液体、高温、長時間の直射日光などにコンピュータやバッテリ、ハードドライブをさらさないでください。
- 温度や湿度が極端に異なる環境にコンピュータを移動すると、コンピュータ表面や内部に結露が発生することがあります。コンピュータへの損傷を防ぐため、湿気がなくなるまで時間をおいてからコンピュータをお使いください。

 **注意：** 低温の環境から暖かいところに、または高温の環境から涼しいところにコンピュータを移す時は、しばらく室温にならしてから電源を入れてください。

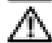
- ケーブルを抜くときは、ケーブルではなくコネクタやストレインリリーフループを持って抜いてください。コネクタを引き抜くときは、コネクタのピンを曲げないようにまっすぐに引いてください。また、ケーブルを接続するときは、両方のコネクタがまっすぐに向き合っていることを確認してください。
- 部品は丁寧に取り扱ってください。メモリモジュールなどはピンを持たずに、端を持ってください。
- システム基板への損傷を防ぐため、システム基板からメモリモジュールを取り外したり、コンピュータからデバイスを取り外したりする場合は、コンピュータの電源を切り、AC アダプタケーブルを抜いて、バッテリベイまたはモジュールベイに取り付けられているバッテリを取り外します。5 秒ほど待ってから行ってください。

コンピュータを使用する場合 （続き）

- ディスプレイは、柔らかい清潔な布と水でクリーニングしてください。水を布につけ、ディスプレイの上から下へ一方向に布で拭いてください。ディスプレイから湿気を素早く取り除き、乾燥させます。長時間湿気にさらすとディスプレイを損傷する恐れがあります。ディスプレイをクリーニングするために、市販の掃除クリーナーを使わないでください。
- お使いのコンピュータが濡れたり、破損したりした場合、83 ページの「コンピュータが濡れてしまった場合」または、84 ページの「コンピュータを落下または損傷させた場合」に説明されている手順に従ってください。指示に従った後でもコンピュータが正常に動作していない場合、デルにお問い合わせください（120 ページを参照）。

快適な使い方

 **警告：無理な姿勢で長時間キーボードを使用すると、身体に悪影響を及ぼす可能性があります。**

 **警告：ディスプレイまたは外付けモニタ画面を長時間見続けると、眼精疲労の原因となる場合があります。**

コンピュータを快適に、効率よく使用するため、コンピュータの設置と使用に関しては、『はじめよう』ヘルプファイルの注意事項を守ってください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

このノートブックコンピュータは、事務機器としての継続的操作用には設計されておりません。長時間会社で使用する場合は、外付けキーボードの接続を奨励しています。

コンピュータ内部の作業をする場合

メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り付けたり取り外す前に、以下の手順を指示された順番どおりに行ってください。

 **注意：** メモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムを取り付ける場合以外、コンピュータの内部へ手を入れないでください。

 **注意：** システム基板への損傷を防ぐため、周辺機器の取り外しやメモリモジュール、ミニ PCI カード、またはモデムの取り外しは、コンピュータの電源を切り、5 秒ほど待ってから行ってください。

1. コンピュータおよび接続されているすべての周辺機器の電源を切ります。
2. けがまたは感電を防ぐため、コンピュータおよび周辺機器をコンセントから取り外します。また、電話回線や通信回線もコンピュータから取り外します。
3. メインバッテリをバッテリベイから取り外し、必要に応じて、セカンドバッテリをモジュールベイから取り外します。

コンピュータを使用する場合 （続き）

4 コンピュータの背面にある塗装されていない金属面に触れて、身体の静電気を逃がします。

作業中は定期的に塗装されていない金属面に触れて、静電気による内蔵コンポーネントの損傷を防止してください。

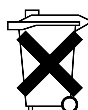
静電気障害への対処

静電気は、コンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐには、コンピュータのメモリモジュールなどの電子部品に触る前に身体に帯びた静電気を逃がしてください。塗装されていない金属面に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

コンピュータ内部での作業を続ける間も定期的にコンピュータの背面にある塗装されていない金属面に触れて、身体内に蓄積した静電気を逃がしてください。

さらに、ESD（静電気障害）による損傷を防ぐため、以下の手順を実行することをお勧めします。

- 静電気に敏感な部品を出荷用梱包から取り出す場合、コンピュータに部品を取り付ける用意ができるまでは、その部品を静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止パッケージを開梱する直前に、必ず身体から静電気を除去してください。
- 静電気に敏感な部品を運ぶ場合は、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気のない場所で行います。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。



バッテリの廃棄

お使いのコンピュータには、リチウムイオンバッテリと予備バッテリが使用されています。お使いのコンピュータでリチウムイオンバッテリを交換する場合の手順については、44 ページの「バッテリの取り外し」を参照してください。NiMH 電池は寿命が大変長いので、取り替える必要がないと思われます。もし交換しなければならない場合は、必ず認定を受けたサービス技術者にご依頼ください。

バッテリを家庭のゴミと一緒に捨てないでください。不要になったバッテリは、貴重な資源を守るために廃棄しないで、デル担当窓口：デル PC リサイクルデスク（電話：044-556-3481）へお問い合わせください。



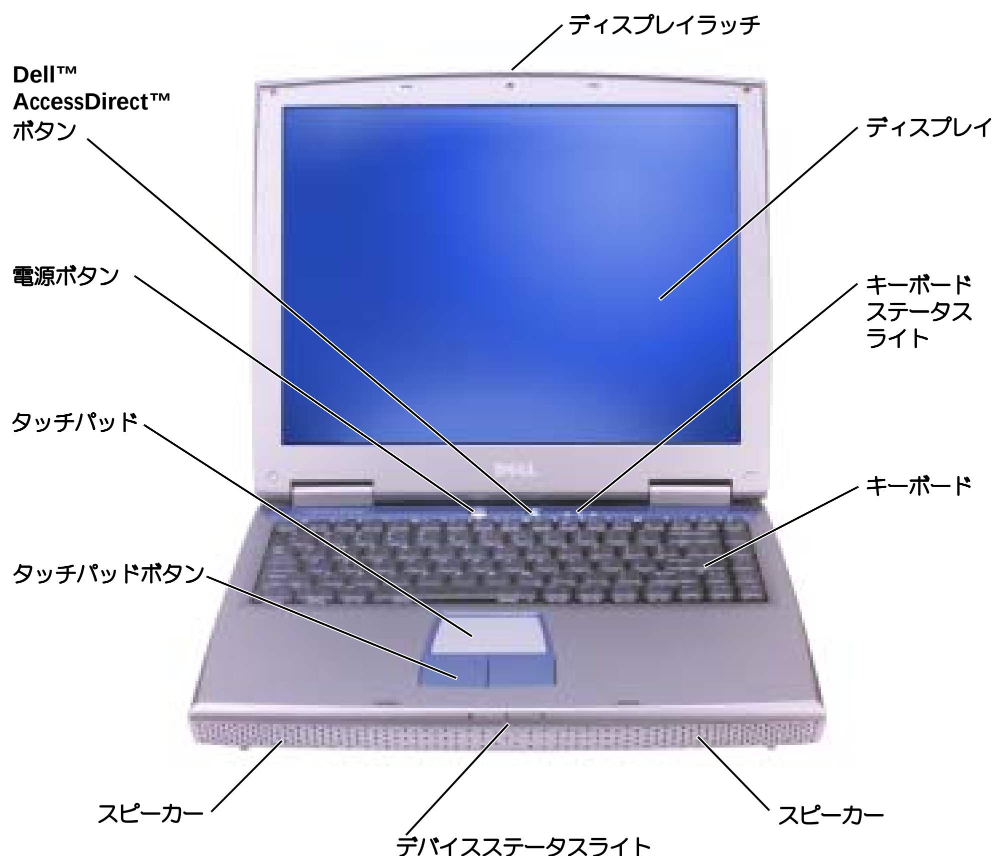
1

第 1 章

コンピュータの各部

コンピュータの正面図
コンピュータの左側面
コンピュータの右側面
コンピュータの背面
コンピュータの底面

コンピュータの正面図



ディスプレイラッチ — ディスプレイを閉じておきます。

ディスプレイ — ディスプレイの詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「ディスプレイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。フォントやアイコンサイズの調整についての詳細は、30 ページを参照してください。

キーボードステータスライト



キーボードの上にある緑色のライトの示す意味は、以下のとおりです。

9	テンキーパッドが有効になると点灯します。
A	Caps Lock 機能が有効になると点灯します。
↓	Scroll Lock 機能が有効になると点灯します。

キーボード — キーボードにはテンキーパッドだけでなく、Microsoft® Windows® のロゴキー も含まれています。お使いのコンピュータがサポートするキーボードショートカットの機能については、49 ページを参照してください。

スピーカー — 内蔵スピーカーの音量を調節するには、音量調節のキーボードショートカットを押します。詳細については、50 ページを参照してください。

デバイスステータスライト



	コンピュータの電源を入れると点灯します。電力管理モードでは、点滅または消灯しています。
	コンピュータがデータを読み取ったり、書き込んだりしている場合に点灯します。  **注意：** データの損失を防ぐため、 のライトが点滅している間は、絶対にコンピュータの電源を切らないでください。
	バッテリ充電残量のステータスを点滅で示します。

コンピュータがコンセントに接続されている場合、 のライトは次のように動作します。

– 緑色の点灯 — バッテリの充電中

コンピュータをバッテリでお使いの場合、 のライトは、次のように動作します。

– 消灯 — バッテリが十分に充電されている（または、コンピュータの電源が切れている）
– 橙色の点滅 — バッテリの充電残量が低下している
– 橙色の点灯 — バッテリの充電残量が非常に低下している

タッチパッドボタン — タッチパッドボタンは、マウスの機能と同じように使うことができます。詳細については、51 ページを参照してください。

タッチパッド — タッチパッドおよびタッチパッドボタンは、マウスの機能と同じように使うことができます。詳細については、51 ページを参照してください。

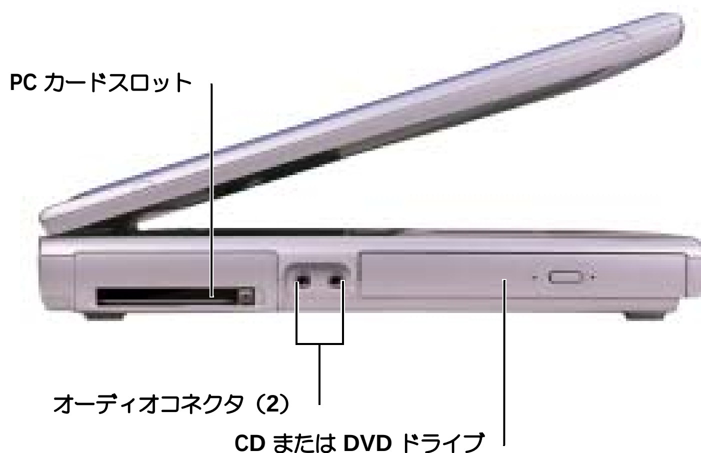
電源ボタン — 電源ボタンを押すと、コンピュータの電源が入るか、または省電力モードに入ります。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルにある「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

注意： データの損失を避けるため、電源ボタンを押さずに Windows のシャットダウンを実行してコンピュータの電源を切ってください。（39 ページを参照）。

コンピュータが応答しなくなった場合、コンピュータの電源が完全に切れるまで、電源ボタンを押し続けます（数秒かかることがあります）。

DELL™ ACCESSDIRECT™ ボタン — サポートおよび教育用ツールのような頻繁に使用するプログラムを開始したいときに、このボタンを押します。希望のプログラムが起動するように、このボタンをプログラムしなおすこともできます。詳細については、48 ページを参照してください。

コンピュータの左側面



PC カードスロット — モデムまたはネットワークアダプタなどの PC カードを 1 枚サポートします。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「PC カードの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

オーディオコネクタ



(ヘッドフォン記号) のコネクタにはヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。	
(マイク記号) のコネクタにはマイクを接続します。	

CD または DVD ドライブ — CD ドライブ、DVD ドライブ、CD-RW ドライブ、DVD+RW ドライブ、または CD-RW/DVD コンボドライブに適用します。

コンピュータの右側面



バッテリ / バッテリベイ — バッテリを取り付けると、コンピュータをコンセントに接続しなくてもコンピュータを使うことができます。41 ページを参照してください。

モデムコネクタ

	電話回線をモデムコネクタに接続します。 モデムの使い方の詳細については、コンピュータに付属のオンラインのモデムのマニュアルを参照してください。

通気孔 — コンピュータは内蔵ファンを使って、通気孔から空気が流れるようにします。これによって、コンピュータが過熱することを防ぎます。

 **警告：通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりしないようにしてください。コンピュータが稼動中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。**

 **メモ：** ファンは常に動作しており、ご利用方法に応じてファンの速度は異なります。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

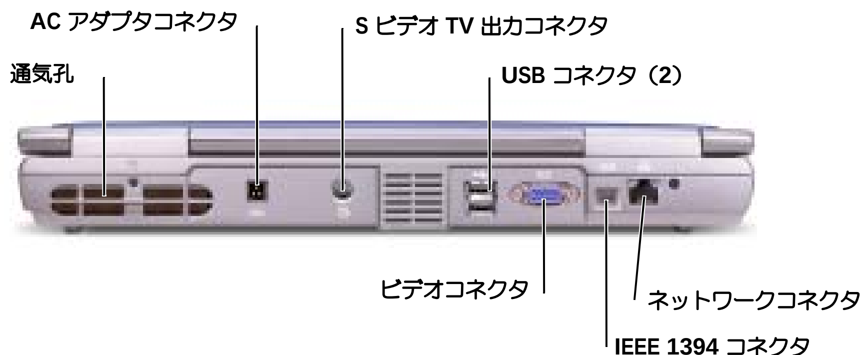
セキュリティケーブルスロット — このスロットを使って、市販の盗難防止用品をコンピュータに取り付けることができます。詳細については、デバイスに付属のマニュアルを参照してください。

 **注意：** 盗難防止用品を購入される前に、お使いのセキュリティケーブルスロットに対応しているかを確認してください。

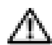


コンピュータの背面

 **メモ：** お使いのコンピュータの AC アダプタコネクタは、以下の図に示されるコネクタと違う場合があります。



通気孔 — コンピュータは内蔵ファンを使って、通気孔から空気が流れるようにします。これによって、コンピュータが過熱することを防ぎます。

 **警告：通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりしないようにしてください。コンピュータが稼動中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。**

 **メモ：** ファンは常に動作しており、ご利用方法に応じてファンの速度は異なります。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

AC アダプタコネクタ — AC アダプタをコンピュータに接続します。

 **メモ：** 以下の図に示される AC アダプタコネクタは、お使いのコンピュータのコネクタと少し違う場合があります。



注意： お使いのコンピュータに付属の AC アダプタのみ使用してください。

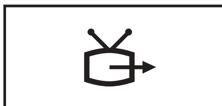
AC アダプタは AC 電力をコンピュータに必要な DC 電力へと変換します。AC アダプタは、コンピュータの電源のオンまたはオフにかかわらず接続できます。

警告：AC アダプタは世界各国のコンセントに適合します。ただし、電源コネクタおよび電源タップは国によって異なります。互換性のないケーブルを使用したり、ケーブルを不適切に電源タップまたはコンセントに接続したりすると、火災の原因になったり、装置に損傷を与えたりする恐れがあります。

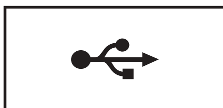
警告：AC アダプタをコンピュータの駆動またはバッテリの充電に使用するときは、机の上や床の上など換気のよいところに AC アダプタを置いてください。冷却の妨げになるので、紙や他のものを AC アダプタにかぶせないでください。また、キャリーケースに入れたまま AC アダプタを使用しないでください。

注意： ケーブルの損傷を防ぐため、AC アダプタケーブルをコンピュータから取り外す場合、コネクタを持ち（ケーブル自体を引っぱらないでください）、しっかりと、かつ慎重に引き抜いてください。

S ビデオ TV 出力コネクタ

	コンピュータを TV に接続します。詳細については、58 ページを参照してください。

USB コネクタ

	マウス、キーボードまたはプリンタなどの USB デバイスをコンピュータに接続します。

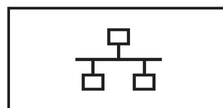
ビデオコネクタ

	外付けモニタを接続します。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルにある「ディスプレイの使い方」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

IEEE 1394 コネクタ — デジタルビデオカメラのような、IEEE 1394 高速転送率をサポートするデバイスを取り付けるのに使用します。

ネットワークコネクタ

 **注意：** ネットワークコネクタは、モデムコネクタよりも若干大きめです。コンピュータの損傷を防ぐため、電話回線をネットワークコネクタに接続しないでください。

	コンピュータをネットワークに接続します。コネクタの横にあるライトはワイヤ / ワイヤレスネットワーク通信の活動を示します。 ネットワークアダプタの使い方の詳細については、コンピュータに付属しているオンラインのネットワークアダプタのマニュアルを参照してください。

コンピュータの底面



モデム / ミニ PCI カードカバー — モデムとミニ PCI カードのコンパートメントのカバーです。98 ページを参照してください。

バッテリ / バッテリベイ — バッテリを取り付けると、コンピュータをコンセントに接続しなくてもコンピュータを使うことができます。41 ページを参照してください。

通気孔 — コンピュータは内蔵ファンを使って、通気孔から空気が流れるようにします。これによって、コンピュータが過熱することを防ぎます。


警告：通気孔を塞いだり、物を押し込んだり、埃や異物が入ったりしないようにしてください。コンピュータが稼動中は、ブリーフケースの中など空気の流れの悪い環境にコンピュータを置かないでください。空気の流れを妨げると、火災の原因になったり、コンピュータに損傷を与えたりする恐れがあります。


メモ：ファンは常に動作しており、ご利用方法に応じてファンの速度は異なります。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

バッテリリリースラッチ — バッテリを取り外せるようにします。手順については、44 ページを参照してください。

メモリモジュールカバー — メモリモジュールおよび CD または DVD ドライブリリースラッチを収容するコンパートメントのカバーです。96 ページを参照してください。

ハードドライブ — ソフトウェアおよびデータを保存します。

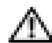
2

第 2 章

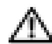
コンピュータのセットアップ

AC アダプタの接続

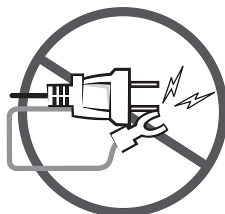
1 AC アダプタをコンピュータの AC アダプタコネクタに接続します。



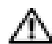
警告：AC アダプタ電源コードは、お使いの Dell ノートブックコンピュータでのみ使用されることをお勧めします。



警告：緑色のアース線をコンセントに接続する場合は、絶対に緑色のアース線と電源プラグの先端部とを接触させないでください。感電、発火、またはコンピュータが損傷する恐れがあります（次の図を参照）。



2 緑色のアース線をコンセントに接続しない場合は、手順 6 に進みます。



警告：緑色のアース線を電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除く際に、アース線または AC アダプタ電源コードを切らないでください。

3 緑色のアース線を AC アダプタ電源コードに固定している 2 本のナイロン製のひもを取り除きます。

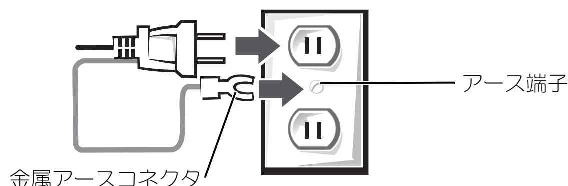
4 金属アースコネクタからカバーを取り外します。

ノートブックコンピュータを持ち運ぶ場合は、あとで使用する時のためにカバーを保管しておきます。

5 金属アースコネクタをコンセントのアース端子に接続します（次の図を参照）。

a アース端子のネジをゆるめます。

b 金属アースコネクタをアース端子の後ろ側に挿入して、アース端子のネジを締めます。



6 AC アダプタ電源コードをコンセントに接続します。

フォントおよびアイコンサイズの調整

フォントサイズの調整

1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックします。
2 **デスクトップの表示とテーマ** をクリックします。
3 **コントロールパネルを選んで実行します** の下で、**画面** をクリックします。
4 **画面のプロパティ** ウィンドウで、**デザイン** タブをクリックします。
5 **フォントサイズ**の、ドロップダウンメニューから **大きいフォント** をクリックします。
6 **OK** をクリックします。

アイコンサイズの調整

1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
2 **デスクトップの表示とテーマ** をクリックします。
3 **コントロールパネルを選んで実行します** の下で、**画面** をクリックします。
4 **画面のプロパティ** ウィンドウで、**デザイン** タブをクリックし、**効果** をクリックします。
5 **効果** ウィンドウで、確認のために **大きいアイコンを使用する** をクリックします。
6 **効果** ウィンドウで **OK** をクリックし、**画面のプロパティ** ウィンドウで **OK** をクリックします。

Dell™ QuickSet の機能

Dell QuickSet は、タスクバーにあるアイコンにより起動します。クリック、ダブルクリックまたは右クリックに応じて、違った機能をします。

QuickSet アイコンのクリックまたはダブルクリック

以下の機能を実行するには アイコンをクリックします。

- 電力の管理ウィザードを使った電源管理設定の調整。
- アイコンとツールバーのサイズの調整。
- 電力の管理ウィザードで設定した電源設定の選択。
- プレゼンテーションモードのオンまたはオフの切り替え。

QuickSet アイコンのダブルクリック

アイコンをダブルクリックして、電力の管理ウィザードを使っての電源管理設定の調整をします。

QuickSet アイコンの右クリック

アイコンを右クリックして、以下の機能を実行します。

- 画面上の 輝度メーター の有効化または無効化。
- 画面上の 音量メーター の有効化または無効化。
- ワイヤレスアクティビティ のオンまたはオフの切り替え。
- Dell『QuickSet』のヘルプの表示。
- お使いのコンピュータにインストールされている QuickSet プログラムのバージョンおよび著作権の日付の表示。

QuickSet の詳細については、タスクバーにある アイコンを右クリックして、**ヘルプ** をクリックします。

インターネットへの接続

メモ： ISP および ISP が提供するオプションは国によって異なります。

インターネットに接続するには、モデムまたはネットワーク接続、および AOL や MSN などの ISP（インターネットサービスプロバイダ）が必要です。ISP は、1 つまたは複数の以下のインターネット接続オプションを提供します。

- 電話回線を経由してインターネットにアクセスできるダイヤルアップ接続。ダイヤルアップ接続は、DSL やケーブルモデム接続に比べて速度がかなり遅くなります。
- 既存の電話回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供する DSL 接続。DSL 接続では、インターネットにアクセスしながら同時に同じ回線で電話を使用することができます。
- 既存のケーブルテレビ回線を経由して高速のインターネットアクセスを提供するケーブルモデム接続。

ダイヤルアップ接続をお使いの場合、インターネット接続をセットアップする前に、コンピュータのモデムコネクタおよび壁の電話コンセントに電話線を接続します。DSL またはケーブルモデム接続をお使いの場合、セットアップ手順についてはご利用の ISP にお問い合わせください。

インターネット接続のセットアップ

AOL または MSN 接続をセットアップするには、次の手順を実行します。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 Windows® デスクトップの MSN Explorer または AOL のアイコンをダブルクリックします。
3 画面の手順に従ってセットアップを完了します。

デスクトップに **MSN Explorer** または **AOL** アイコンがない場合、または別の ISP を使ってインターネット接続をセットアップしたい場合、次の手順を実行します。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 **スタート** ボタンをクリックして、**Internet Explorer** をクリックします。

   新しい接続ウィザード が表示されます。
3 **インターネットに接続する** をクリックします。
4 次のウィンドウで、該当する以下のオプションをクリックします。
   - ISP と契約されておらず、その 1 つを選びたい場合、**インターネットサービスプロバイダ（ISP）の一覧から選択する** をクリックします。
   - お客様の ISP からセットアップ情報を入手済みであるがセットアップ CD をお持ちでない場合、**接続を手動でセットアップする** をクリックします。
   - CD をお持ちの場合、**ISP から提供された CD を使用する** をクリックします。
5 **次へ**をクリックします。

   接続を手動でセットアップする を選択した場合には、手順 6 に進んでください。それ以外の場合には、画面の手順に従ってセットアップを完了してください。


メモ： どの種類の接続を選んだらいいかわからない場合、ご契約の ISP にお問い合わせください。

6 **インターネットにどう接続しますか？** で設定するオプションをクリックし、**次へ** をクリックします。
7 ISP から提供されたセットアップ情報を使って、セットアップを完了します。

インターネットの接続に問題がある場合は、「モデムおよびインターネット接続の問題 」を参照してください。過去にインターネットの接続に成功したにもかかわらず、今回接続できない場合は、ISP のサービスが停止している可能性があります。サービスの状態について ISP に確認するか、後でもう一度接続してみます。

モデムおよびインターネット接続の問題



注意： モデムは必ずアナログ電話回線に接続してください。デジタル電話回線（ISDN）に接続した場合、モデムの故障原因となります。



注意： モデムおよびネットワークコネクタは同じように見えます。電話回線をネットワークコネクタに接続しないでください。



メモ： ISP（Internet Service Provider）に接続できる場合は、モデムは正常に機能しています。モデムが正常に機能しているのに、まだ問題が解決できない場合、ISP にお問い合わせください。

電話ジャックを確認します — モデムから電話線を取り外して、電話に接続します。電話の発信音を聞きます。プッシュホンサービスを受けているか確認します。モデムを別の電話ジャックに接続してみます。

電話回線やネットワーク状況などによって生じる電話機のノイズのため、接続速度が遅くなる場合があります。詳細については、電話会社、またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

モデムを直接電話ジャックへ接続します — 留守番電話、ファックス、サージプロテクタ、および電話線分岐タップなど、同じ回線に接続されている電話機器を取り外し、電話線を使ってモデムを壁の電話プラグに直接接続してみます。

接続を確認します — 電話線がモデムに接続されているか確認します。

電話線を確認します — 他の電話線を使用してみてください。3 メートル以内の電話線を使用します。

聞きなれないダイヤル音 — ボイスメールサービスを受けている場合は、メッセージを受けたときに聞きなれないダイヤル音がすることがあります。ダイヤル音を元に戻す手順については、電話会社にお問い合わせください。

キャッチホン機能の設定を解除します — お客様の電話の説明書でキャッチホン機能を解除する手順について調べます。次に、ダイヤルアップネットワーク接続のプロパティを変更します。

1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
2 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックし、**電話とモデムのオプション** をクリックし、**ダイヤル情報** タブをクリックして、**編集** をクリックします。
3 **所在地の編集** ウィンドウで **キャッチホン機能を解除するための番号** にチェックマークが付いているか確認し、お客様の電話の説明書に記載されているコードを選択します。
4 **適用** をクリックし、**OK** をクリックします。
5 **電話とモデムのオプション** ウィンドウを閉じます。
6 **コントロールパネル** ウィンドウを閉じます。

モデムが WINDOWS と通信しているか確認します —

1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
2 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックし、**電話とモデムのオプション** をクリックします。
3 **モデム** タブをクリックします。
4 モデムの COM ポートをクリックします。
5 Windows がモデムを検出したか確認するため、**プロパティ** をクリックし、**診断** タブをクリックして、**モデムの照会** をクリックします。

すべてのコマンドに応答がある場合、モデムは正しく動作しています。

電子メールの問題

インターネットへの接続を確認します — 電子メールプログラム Outlook Express を起動し、**ファイル** をクリックします。**オフライン作業** にチェックマークが付いている場合は、チェックマークをクリックしてチェックを外してからインターネットに接続します。

新しいコンピュータへの情報の転送

Microsoft® Windows® XP のオペレーティングシステムでは、ソースコンピュータから新しいコンピュータにデータを転送するためのファイルと設定の転送ウィザードを提供しています。下記のデータが転送できます。

- 電子メール
- ツールバーの設定
- ウィンドウのサイズ
- インターネットのブックマーク

新しいコンピュータにネットワーク接続を介してデータを新しいコンピュータに転送したり、書き込み可能な CD、またはフロッピーディスクなどのリムーバブルメディアにデータを保存できます。

新しいコンピュータに情報を転送するには ...

1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール** をポイントして、**ファイルと設定の転送ウィザード** をクリックします。

2 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。

3 **これはどちらのコンピュータですか？** 画面で **転送先の新しいコンピュータ** をクリックし、**次へ** をクリックします。

4 **Windows XP CD がありますか？** 画面で **Windows XP CD からウィザードを使います** をクリックし、次へをクリックします。

5 **今、古いコンピュータに行ってください** 画面が表示されたら、古いコンピュータまたはソースコンピュータに行きます。このときに、**次へ** をクリックしないでください。

古いコンピュータからデータをコピーするには ...

1 古いコンピュータで、Windows XP の『オペレーティングシステム CD』を挿入します。

2 **Microsoft Windows XP** 画面で、**追加のタスクを実行する** をクリックします。

3 **実行する操作の選択** で **ファイルと設定を転送する** をクリックします。

4 **ファイルと設定の転送ウィザードの開始** 画面で、**次へ** をクリックします。

5 **これはどちらのコンピュータですか？** 画面で **転送先の古いコンピュータ** をクリックし、**次へ** をクリックします。

6 **転送方法を選択してください** 画面で希望の転送方法をクリックします。

7 **何を転送しますか？** 画面で転送する項目を選択し、**次へ** をクリックします。

情報がコピーされた後、**ファイルと設定の収集フェーズを処理しています** ... 画面が表示されます。

8 **完了** をクリックします。

新しいコンピュータにデータを転送するには ...

1 新しいコンピュータの **今、古いコンピュータに行ってください** 画面で、**次へ** をクリックします。

2 **ファイルと設定はどこにありますか？** 画面で設定とファイルの転送方法を選択し、**次へ** をクリックします。

ウィザードは収集されたファイルと設定を読み取り、それらを新しいコンピュータに適用します。

設定とファイルがすべて適用されると、**収集フェーズを処理しています ...** 画面が表示されます。

3 **完了** をクリックして、新しいコンピュータを再起動します。

プリンタのセットアップ



注意： オペレーティングシステムのセットアップを完了してから、プリンタをコンピュータに接続してください。

以下の手順を含むセットアップ情報については、プリンタに付属のマニュアルを参照しください。

- アップデートドライバの入手とインストール
- プリンタのコンピュータへの接続
- 給紙およびトナー、またはインクカートリッジの取り付け
- プリンタの製造元へ連絡してテクニカルサポートを受ける

プリンタケーブル

プリンタにはプリンタケーブルが付属していない場合があります。ケーブルを別に購入する際は、プリンタと互換性があることを確認してください。コンピュータと一緒にプリンタケーブルを購入された場合、ケーブルはコンピュータの箱に同梱されています。

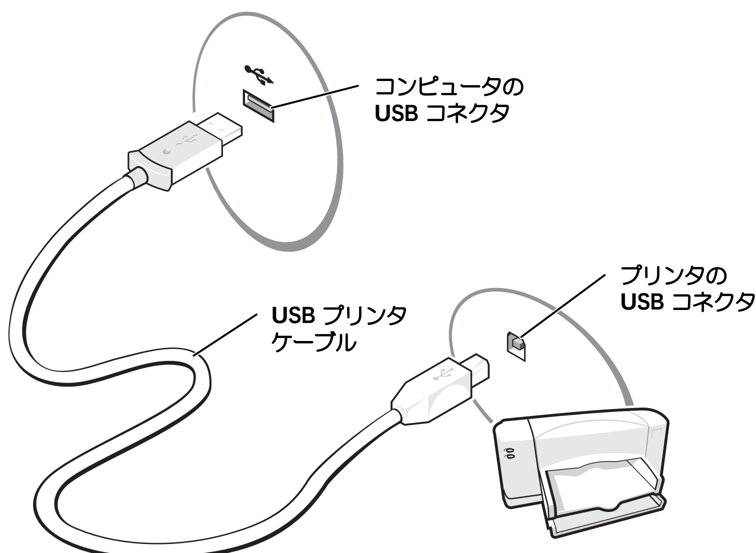
USB プリンタの接続

メモ： USB デバイスは、コンピュータに電源が入っている状態でも、接続することができます。

1 オペレーティングシステムをまだセットアップしていない場合、セットアップを完了します。

2 必要に応じて、プリンタドライバをインストールします。プリンタに付属のマニュアルを参照してください。

3 コンピュータとプリンタの USB コネクタに USB プリンタケーブルを差し込みます。USB コネクタは一方向にしか差し込めません。



プリンタの問題

プリンタケーブルの接続を確認します — プリンタケーブルが適切にコンピュータに接続しているかどうか確認してください (37 ページ参照)。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

プリンタの電源が入っているか確認します — プリンタのマニュアルを参照してください。

WINDOWS® がプリンタを認識しているか確認します —

1 **スタート** ボタンをクリックします。

2 **コントロールパネル** をクリックします。

3 **プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。
4 **インストールされているプリンタまたは FAX プリンタを表示する** をクリックします。プリンタが表示されている場合、プリンタのアイコンを右クリックします。
5 **プロパティ** をクリックして、**ポート** タブをクリックします。**印刷するポート** の設定が正しいことを確認します。

プリンタドライバを再インストールします — 85 ページを参照してください。

電源保護装置

電圧変動や電力障害の影響からシステムを保護するために、電源保護装置が利用できます。

- サージプロテクタ
- ラインコンディショナ
- 無停電電源装置（UPS）

サージプロテクタ

サージプロテクタやサージプロテクト機能付き電源タップは、雷雨中または停電の後に発生する恐れのある電圧スパイクによるコンピュータへの損傷を防ぐために役立ちます。通常、保護レベルはサージプロテクタの価格と見合ったものになります。サージプロテクタの製造業者によっては、特定の種類の損傷に対して保証範囲を設けています。サージプロテクタを選ぶ際は、装置の保証書をよくお読みください。ジュール定格が高いほど、デバイスをより保護できます。ほかの装置と比較して有効性を判断するには、ジュール定格を比較します。

 **注意：** ほとんどのサージプロテクタには、電力の変動または落雷による電撃に対する保護機能はありません。お住まいの地域で雷が発生した場合、電話線を電話ジャックから抜いて、さらにコンピュータをコンセントから抜いてください。

サージプロテクタの多くは、モデムを保護するための電話ジャックを備えています。モデム接続の手順については、サージプロテクタのマニュアルを参照してください。

 **注意：** すべてのサージプロテクタが、ネットワークアダプタを保護できるわけではありません。雷雨時は、必ずネットワークケーブルを壁のネットワークジャックから取り外してください。

ラインコンディショナ

 **注意：** ラインコンディショナには、停電に対する保護機能はありません。

ラインコンディショナは AC 電圧を適切に一定のレベルに保つよう設計されています。

無停電電源装置（UPS）



注意：データをハードドライブに保存している間に電力が低下すると、データを損失したりファイルが損傷したりする恐れがあります。



メモ：バッテリの最大駆動時間を確認するには、お使いのコンピュータのみを UPS に接続します。プリンタなどその他のデバイスは、サージプロテクトの付いた別の電源タップに接続します。

UPS は電圧変動および停電からの保護に役立ちます。UPS 装置は、AC 電源が切れた際に、接続されているデバイスへ一時的に電力を供給するバッテリを備えています。バッテリは AC 電源が利用できる間に充電されます。バッテリの駆動時間についての情報、および装置が UL（Underwriters Laboratories）規格に適合しているか確認するには、UPS 製造業者のマニュアルを参照してください。

コンピュータのシャットダウン



注意：データの損失を防ぐには、電源ボタンを押さずに、以下に従って Microsoft® Windows® のオペレーティングシステムをシャットダウンしてコンピュータの電源を切ってください。



メモ：コンピュータの電源を切る代わりに、スタンバイモードまたは休止状態モード に入るよう設定することができます。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

1 開いているすべてのプログラムやファイルを保存して終了します。**スタート** ボタンをクリックして、**終了オプション** をクリックします。

2 **コンピュータの電源を切る** ウィンドウで、**電源を切る** をクリックします。

シャットダウン処理が完了すると、コンピュータの電源が切れます。

3

第 3 章

バッテリの使い方

- バッテリの性能
- バッテリの充電チェック
- バッテリの充電
- バッテリの取り外し
- バッテリの取り付け
- バッテリの保管
- バッテリおよび電源の問題

バッテリの性能



メモ： ノートブックコンピュータ用のバッテリは、コンピュータの保証期間の最初の 1 年間に限り保証されます。コンピュータに関する デル保証情報については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

コンピュータをコンセントに接続しなくても、バッテリを使ってコンピュータに電力を供給します。バッテリベイにはバッテリが 1 つ、標準で搭載されています。

バッテリの動作時間は、使用状況によって異なります。

次のような場合、バッテリの動作時間は著しく短くなりますが、これらの場合に限定されません。



メモ： CD に書き込みをしている際は、コンピュータをコンセントに接続することをお勧めします。

- オプティカルドライブ、特に DVD ドライブおよび CD-RW ドライブを使用している場合
- ワイヤレス通信デバイス、PC カード、または USB デバイスを使用している場合
- ディスプレイの輝度を高い設定で使用している場合
- 3D スクリーンセーバーまたは 3D ゲームなどの電力を集中的に使用するプログラムを使用している場合
- 最大パフォーマンスモードでコンピュータを実行している場合。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

バッテリの充電量が少なくなると、警告を発するように電源管理のオプションを設定することができます。電力消費およびバッテリ充電時間を最適にするために、電力モードを設定することができます。詳細については、120 ページを参照してください。



警告：適切でないバッテリを使用すると、火災または爆発を引き起こす可能性があります。交換するバッテリは、必ずデルが販売している適切なものをお使いください。リチウムイオンバッテリは、Dell™ コンピュータ専用です。お使いのコンピュータに 別の コンピュータのバッテリを使用しないでください。



警告：バッテリを家庭用のごみと一緒に捨てないでください。 15 ページの「バッテリの廃棄」を参照してください。



警告：バッテリの取り扱いを誤ると、火災や化学燃焼を引き起こす可能性があります。バッテリに穴をあけたり、燃やしたり、分解したり、あるいは温度が 65 ℃ を超える場所に置いたりしないでください。バッテリはお子様の手の届かないところに保管してください。損傷のあるバッテリ、または漏れているバッテリの取り扱いには、特に気を付けてください。バッテリが損傷していると、セルから電解液が漏れ出し、けがをしたり装置を損傷したりさせる恐れがあります。

バッテリの充電チェック

Microsoft® Windows® の電源メーターウィンドウと アイコン、バッテリ充電ゲージ、およびバッテリの低下を知らせる警告は、バッテリ充電の情報を提供します。

電源メーター

Windows の電源メーターは、バッテリの充電残量を示します。電源メーターを確認するには、タスクバーの アイコンをダブルクリックします。電源メーター タブの詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

コンピュータがコンセントに接続されている場合、 アイコンが表示されます。

バッテリの低下を知らせる警告



注意： データの損失またはデータの破損を防ぐため、バッテリの低下を知らせる警告が鳴ったら、すぐに作業中のファイルを保存してください。次に、コンピュータをコンセントに接続します。バッテリの充電残量が完全になくなると、自動的に休止状態モードに入ります。

ポップアップウィンドウの警告は、バッテリの充電残量の約 90 % を消費した時点で発せられます。バッテリの低下を知らせる警告の詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

バッテリの充電



メモ： 完全に切れてしまったバッテリを AC アダプタで充電するには、コンピュータの電源が切れている状態で約 3 時間かかります。コンピュータの電源が入っている状態で、プロセッサ速度およびシステムアクティビティレベルを高速で動作すると充電は長くなります。長時間システムアクティビティを高レベルで動作すると、バッテリが充電されない場合があります。

コンピュータをコンセントに接続していたり、コンセントに接続されているコンピュータにバッテリを取り付けたりしていると、コンピュータはバッテリの充電状態と温度をチェックします。その後、AC アダプタは必要に応じてバッテリを充電し、その充電量を保持します。

バッテリがコンピュータの使用中に高温になったり高温の環境に置かれたりすると、コンピュータをコンセントに接続してもバッテリが充電されない場合があります。

 のライトが緑色と橙色を交互に繰り返して点滅する場合、バッテリが高温すぎて充電が開始できない状態です。コンピュータをコンセントから抜き、コンピュータとバッテリを室温に戻します。次に、コンピュータをコンセントに接続し、充電を継続します。

メモ： バッテリはコンピュータに取り付けたままにしておいても問題ありません。バッテリの内部回路が過剰充電を防ぎます。

バッテリの問題の解決の詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「電力の管理」を参照してください。 ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

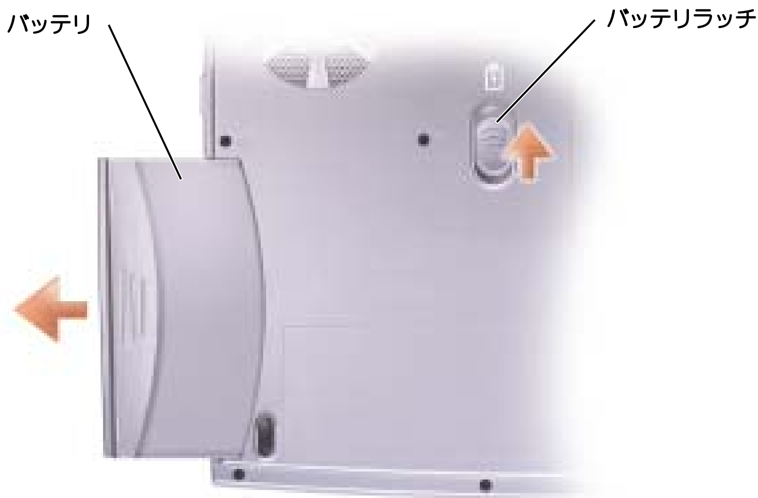
バッテリの取り外し

 **警告：まずモデムを壁の電話プラグから取り外して、この項の作業を行ってください。**

1 コンピュータの電源が切れていて、コンセントに接続されていることを確認します。

2 バッテリラッチをスライドしたままの状態にします。

3 バッテリを取り外します。



バッテリの取り付け

ラッチがカチッと所定の位置に収まるまで、バッテリをバッテリベイにスライドします。

バッテリの保管

長期間コンピュータを保管する場合は、バッテリを取り外してください。バッテリは、長期間保管していると放電してしまいます。長期間保管後にコンピュータをお使いになるときは、完全にバッテリを再充電してください。

バッテリおよび電源の問題



メモ： スタンバイモードの詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。 ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

電源ライトを確認します — 電源ライトが点灯または点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。点滅している場合は、コンピュータがスタンバイモードに入っています。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。ライトが消灯している場合、コンピュータの電源を入れるまたは電力管理モードを終了するために、電源ボタンを押します。コンピュータの電源が入らない場合、電源ボタンを数秒間押し続けます。

バッテリを充電します — バッテリが充電されていないことがあります。

1 バッテリを取り付けなおします。

2 AC アダプタをコンピュータとコンセントに接続して使用します。

3 コンピュータの電源を入れます。

バッテリステータスライトを確認します — バッテリステータスライトがオレンジ色に点滅しているかオレンジ色に点灯している場合は、バッテリは充電が不足しているか充電されていません。コンピュータをコンセントに接続します。

バッテリステータスライトが緑色と橙色に点滅している場合、バッテリが高温になっていて、充電できません。コンピュータの電源を切り (39 ページ参照) コンピュータをコンセントから抜き、コンピュータとバッテリを室温に戻します。

バッテリステータスライトが速く橙色に点滅している場合、バッテリが不良である可能性があります。デルまでお問い合わせください（120 ページ参照）。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

AC アダプタを確認します — AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合、ライトが点灯しているか確認します。

コンピュータを直接コンセントへ接続します — お使いの電源保護装置、電源タップ、および延長コードを取り外して、コンピュータの電源が入るか確認します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ります。

電源のプロパティを調整します —『はじめよう』ヘルプファイルを参照するか、ヘルプとサポートセンターで「スタンバイ」というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

メモリモジュールを再度取り付けます — コンピュータの電源ライトは点灯しているのに、画面に何も表示されない場合、メモリモジュールを再度取り付けます (96 ページ参照)。

バッテリが充電できない場合

コンピュータをシャットダウンします — コンピュータの電源が入っている状態で、プロセッサ速度およびシステムアクティビティレベルを高速で動作すると充電は長くなります。長時間システムアクティビティを高レベルで動作すると、バッテリが充電されない場合があります。

バッテリの寿命が短い場合

42 ページの「バッテリの性能」を参照してください。— 動作時間は、一定の状況下では著しく短縮される場合があります。

プロセッサパフォーマンスおよび消費電力を最適化します — 120 ページを参照してください。

4

第 4 章

キーボードとタッチパッドの使い方

Dell™AccessDirect™ ボタン
テンキーパッド
キーボードのショートカット
タッチパッド
タッチパッドまたはマウスの問題
外付けキーボードの問題
入力時の問題

Dell™ AccessDirect™ ボタン

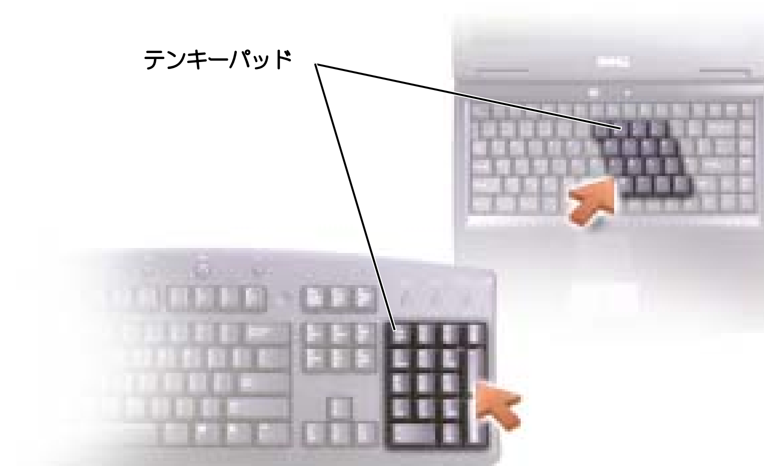
このボタンを押すと、サポートツールおよび教育ツールまたはデフォルトで設定されているインターネットのブラウザなど頻繁に使うプログラムを起動することができます。

ボタンの設定を変更する

ボタン設定の割り当てを変更したり、ボタンの使い方の情報を検索したりするには ...

1 **スタート** ボタン → **コントロールパネル** → **プリンタとその他のハードウェア** → **キーボード** アイコンの順にクリックします。
2 **AccessDirect** タブをクリックします。
3 **ヘルプ** ボタンをクリックして、画面の指示に従います。

テンキーパッド



テンキーパッドの機能は、外付けキーボードのテンキーパッドと同様です。キーパッドの各キーは、複数の機能があります。キーパッドの数字と記号文字は、キーパッドキーの右側に青色で記されています。

- キーパッドを有効にするには、Num Lk Scroll Lk を押します。 のライトが点灯すると、キーパッドが有効であることを示しています。
- テンキーパッドが有効になっている場合にテンキーパッド機能を使用するには、Fn と目的のキーを押します。
- キーパッドを無効にするには、もう一度 Num Lk Scroll Lk を押します。

キーボードのショートカット

システム機能

Ctrl Shift Esc Suspend	**タスクマネージャ** ウィンドウを開きます。
Fn F11	テンキーパッドを有効または無効にします。
Fn F12	Scroll Lock 機能を有効または無効にします。

ディスプレイ関連

Fn F8 CRT/LCD	画面モードの表示を次の画面オプションに切り替えます。このオプションには、内蔵ディスプレイ、外付けモニタ、内蔵ディスプレイと外付けモニタの両方が含まれています。 **メモ：** コンピュータがテレビに接続されている場合は、Windows のディスプレイ設定によりテレビを有効にします (58 ページ参照)。
Fn ↑☼	内蔵ディスプレイの輝度を上げます （外付けモニタには適用されません)。
Fn ↓☼	内蔵ディスプレイの輝度を下げます （外付けモニタには適用されません)。

電源管理

Fn Esc Suspend	省電力モードを起動します。**電源オプションのプロパティ** ウィンドウの**詳細設定** タブを使って、異なる省電力モードを起動するために、ショートカットキーの設定を変更することができます。詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルの「電力の管理」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

スピーカー関連

Fn Page Up	内蔵スピーカーと外付けスピーカー (接続されている場合) の音量を上げます。
Fn Page Dn	内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）の音量を下げます。
Fn End	内蔵スピーカーと外付けスピーカー（接続されている場合）を有効または無効にします。

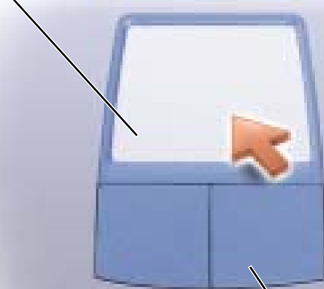
Microsoft® Windows® ロゴキー関連

Windows M	開いているすべてのウィンドウを最小化します。
Windows Shift M	すべてのウィンドウを最大化します。
Windows E	Windows エクスプローラを開きます。
Windows R	**ファイルを指定して実行** ダイアログボックスが開きます。
Windows F	**検索結果** ダイアログボックスが開きます。
Windows Ctrl F	**検索結果 - コンピュータ**ダイアログボックスが開きます （ネットワークに接続している場合)。
Windows Pause Break	**システムのプロパティ** ダイアログボックスが開きます。

文字の表示間隔など、キーボードの動作を調整するには、**スタート** ボタン → **コントロールパネル** → **プリンタとその他のハードウェア** → **キーボード** をクリックします。画面に表示される指示に従ってください。

タッチパッド

タッチパッドは、指の圧力と動きを検知して画面のカーソルを動かします。マウスの機能と同じように、タッチパッドとタッチパッドボタンを使うことができます。



- カーソルを動かすには、タッチパッド上でそっと指をスライドします。
- オブジェクトを選択するには、タッチパッドの表面を軽く 1 回たたくか、または親指で左のタッチパッドボタンを押します。
- オブジェクトを選択して移動（またはドラッグ）するには、選択したいオブジェクトにカーソルを合わせてタッチパッドを 2 回たたきます。2 回目にたたいたときにタッチパッドから指を離さずに、そのままタッチパッドの表面で指をスライドしてオブジェクトを移動させます。
- オブジェクトをダブルクリックするには、ダブルクリックするオブジェクトにカーソルを合わせて、タッチパッド上を 2 回たたくか、または親指で左のタッチパッドボタンを 2 回押します。

タッチパッドのカスタマイズ

マウスのプロパティ ウィンドウを使って、タッチパッドを無効にしたり設定を調整したりすることができます。

1 **スタート** ボタンをクリックし、コントロールパネル をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。
2 **マウス** をクリックします。
3 **マウスのプロパティ** ウィンドウの**デバイス設定** タブをクリックします。

   タッチパッドまたはマウスを無効にするには、デバイスをハイライト表示して、**無効** をクリックします。

   タッチパッドまたはマウスの設定を変更するには、デバイスをハイライト表示し、**設定** をクリックして、希望の設定を選び、**適用** をクリックします。
4 **OK** をクリックし、設定を保存して、ウィンドウを閉じます。再度 **OK** をクリックして、**マウスのプロパティ** ウィンドウを閉じます。

タッチパッドまたはマウスの問題

タッチパッドの設定を確認します —

1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックして、**プリンタとその他のハードウェア** をクリックします。
2 **マウス** をクリックします。
3 設定を変更してみます。

マウスケーブルを確認します — コンピュータをシャットダウンします (39 ページ参照) マウスケーブルの接続を外し、損傷がないか調べます。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

マウス延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してマウスを直接コンピュータに接続します。

マウスによる問題であることを確認するため、タッチパッドを確認します。—

1 コンピュータをシャットダウンします (39 ページ参照)。
2 マウスを外します。
3 コンピュータの電源を入れます。
4 Windows デスクトップで、タッチパッドを使用してカーソルを動かし、アイコンを選択して開きます。

タッチパッドが正常に動作する場合、マウスが不良の可能性があります。

タッチパッドドライバを再インストールします — 85 ページを参照してください。

外付けキーボードの問題



メモ：外付けキーボードをコンピュータに接続しても、内蔵キーボードの機能はそのまま使用できます。

キーボードケーブルを確認します — コンピュータをシャットダウンします (39 ページ参照)。キーボードケーブルを外して、損傷していないか確認します。ケーブルをしっかりと接続しなおします。

キーボード延長ケーブルを使用している場合、延長ケーブルを外してキーボードを直接コンピュータに接続します。

外付けキーボードを確認します —

1 コンピュータをシャットダウンします (39 ページ参照)1 分待ってから再度コンピュータの電源を入れます。
2 起動ルーチン中にキーボードの Num Lock、Caps Lock、および Scroll Lock のライトが点灯していることを確認します。
3 Windows® デスクトップから、**スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム**、**アクセサリ** の順にポイントして、**メモ帳** をクリックします。
4 外付けキーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。

これらの手順を確認ができない場合、外付けキーボードに問題がある可能性があります。

外付けキーボードによる問題であることを確認するため、内蔵キーボードを確認します —

1 コンピュータをシャットダウンします (39 ページ参照)。
2 外付けキーボードを取り外します。
3 コンピュータの電源を入れます。
4 Windows デスクトップから、**スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム**、**アクセサリ** の順にポイントして、**メモ帳** をクリックします。
5 外付けキーボードで何文字か入力し、画面に表示されることを確認します。

内蔵キーボードでは文字が表示されるのに外付けキーボードでは表示されない場合、外付けキーボードに問題がある可能性があります。デルにお問い合わせください（120 ページ参照）。

入力時の問題

テンキーパッドを無効にします . 文字の代わりに数字が表示される場合、Fn F11 を押してテンキーパッドを無効にします。NumLock ライトが点灯していないことを確認します。

5

第 5 章

CD、DVD、および その他の マルチメディア の使い方

CD および DVD の使い方

お使いのコンピュータの CD および DVD の使用方法については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

CD または DVD の問題

CD、CD-RW、DVD または DVD+RW を再生できない場合



メモ： さまざまなファイル形式があるため、お使いの DVD ドライブでは再生できない DVD もあります。

高速 CD ドライブの振動は異常ではなく、通常ノイズを引きこすこともあります。このノイズは、ドライブや CD の異常ではありません。

WINDOWS® がドライブを認識しているか確認します — **スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。ドライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスの除去を行います。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。ライトが点滅して、通常の動作を示しているかどうかを確認します。

別のディスクを試します — 元のディスクに問題のないことを確認するために、別のディスクを入れます。

WINDOWS で音量を調節します — 画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックして、音量つまみを調節してください。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。

ドライブまたはディスクをクリーニングします — クリーニングの手順については、『はじめよう』ヘルプファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

CD、CD-RW、DVD または DVD+RW ドライブトレイをイジェクトできない場合

1 コンピュータをシャットダウンして、電源が切れていることを確認します（39 ページ参照）。
2 クリップをまっすぐに伸ばし、一方の端をドライブの前面にあるイジェクト穴に挿入します。トレイの一部が出てくるまでしっかりと押し込みます。
3 トレイが止まるまで慎重に引き出します。

聞き慣れない摩擦音またはきしむ音がする場合

- 実行中のプログラムによる音ではないことを確認します。
- ディスクが正しく挿入されていることを確認します。

CD-RW または DVD+RW ドライブで書き込みが止まってしまう場合

CD-RW または DVD+RW に書き込みを始める前に、WINDOWS でスタンバイモードを無効にします。— ヘルプファイルとサポートセンターで「スタンバイ」というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

書き込み処理速度を低く設定します — お使いの CD 作成ソフトウェアのヘルプファイルを参照してください。

実行中のその他すべてのプログラムを閉じます — CD-RW または DVD+RW に書き込みを始める前に、実行中のその他すべてのプログラムを終了することによって、問題が解決することがあります。

サウンドとスピーカーの問題

内蔵スピーカーに問題がある場合

WINDOWS® で音量を調節します — 画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックして、音量つまみを調節してください。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するために音量、低音または高音の調節をします。

キーボードのショートカットを使用して音量を調節します。— Fn End を押して内蔵スピーカーを無効 （ミュート）、または再び有効にします。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします。— 85 ページを参照してください。

外付けスピーカーに問題がある場合



メモ： MP3 プレーヤーの音量調節は、Windows の音量設定より優先されることがあります。MP3 の音楽を聴く場合は、プレーヤーの音量が十分か確認します。

スピーカーケーブル接続を確認します — スピーカーのセットアップ図を参照してください。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

スピーカーの電源が入っているか確認します — スピーカーのセットアップ図を参照してください。

WINDOWS で音量を調節します — 画面右下にある黄色のスピーカーのアイコンをダブルクリックして、音量つまみを調節してください。音量が上げてあり、ミュートが選択されていないか確認します。音の歪みを除去するために音量、低音または高音の調節をします。

スピーカーを確認します — スピーカーのオーディオケーブルをコンピュータのライン出力コネクタに接続します。ヘッドフォンの音量が上げてあることを確認して、音楽 CD を再生します。

スピーカーのセルフテストを実行します — セルフテストボタンがサブウーハーにある場合、スピーカーのマニュアルを参照して、セルフテストを実行します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯およびハロゲンランプの電源を切ります。

サウンド（オーディオ）ドライバを再インストールします — 85 ページを参照してください。

コンピュータを TV に接続する

お使いのコンピュータには、S ビデオ TV 出力コネクタがありテレビに接続できます。市販の S-ビデオケーブルまたはコンポジットビデオケーブルを使用すると、以下の 2 とおりのうちのいずれかの方法で、コンピュータをテレビに接続できます。

メモ：コンピュータをテレビに接続するビデオケーブルやオーディオケーブルは、お使いのコンピュータに付属していません。必要なケーブルは、お近くの電気店でお買い求めください。

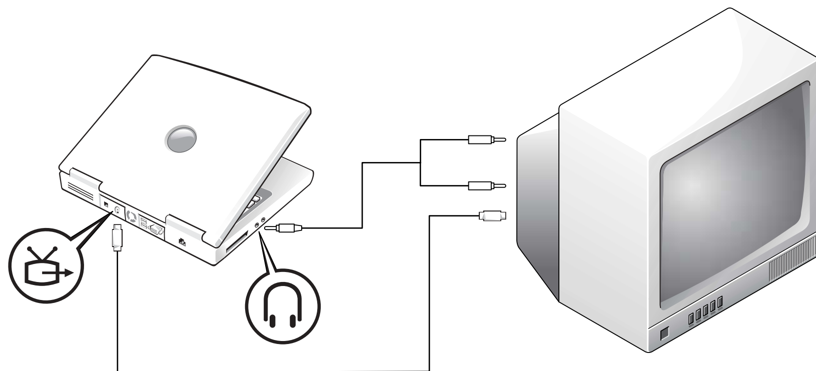
- S ビデオ（S ビデオ入力付きのテレビ用）
- コンポジットビデオ （コンポジットビデオ入力専用のテレビ用。コンポジット TV 出力アダプタケーブルも使用）

コンピュータの側面にあるオーディオコネクタは、市販のオーディオケーブルを使って、コンピュータをテレビまたはオーディオデバイスに接続することができます。

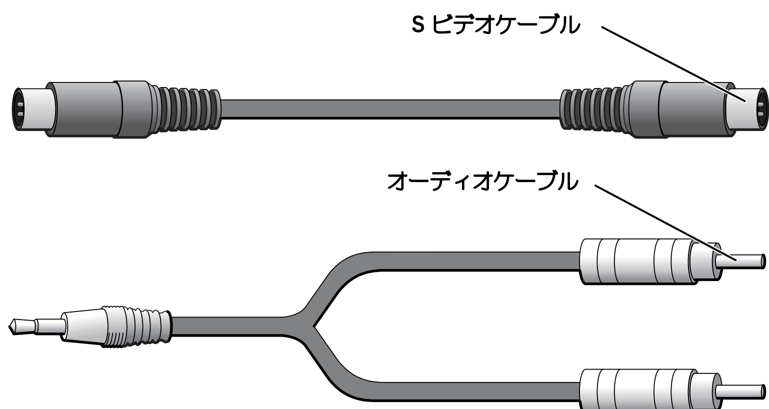
メモ：各項目の冒頭部分に接続の組み合わせの図がありますので、どの方法をお使いになるかを決める参考にしてください。

ケーブル接続が完了したら、62 ページの「テレビの表示設定を有効にする」を参照して、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。

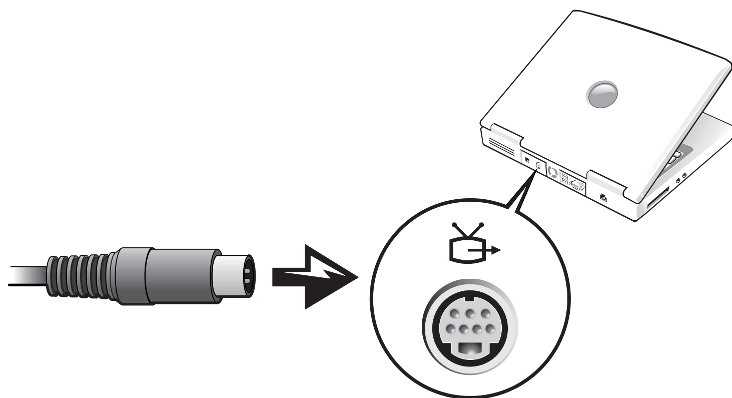
S ビデオ接続



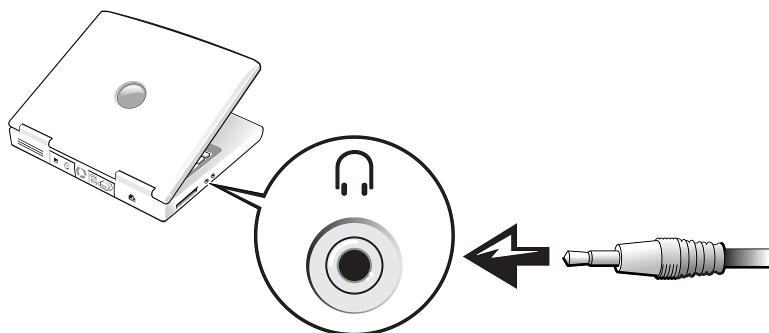
作業を始める前に、以下のケーブルがお手元にあることを確認します。



1 接続するコンピュータ、TV、およびオーディオデバイスの電源を切ります。
2 S ビデオケーブルの片方の端をコンピュータの S ビデオコネクタに差し込みます。



3 S ビデオケーブルのもう一方の端をテレビに差し込みます。
4 コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが 1 つ付いている方のオーディオケーブルの端を差し込みます。

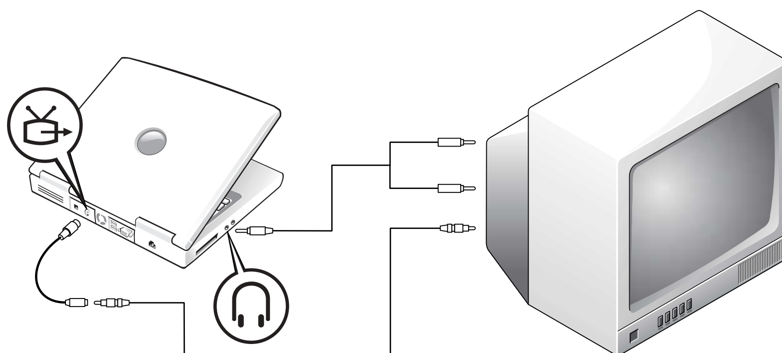


5 もう一方のオーディオケーブルの端にある 2 つの RCA コネクタを、テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに差し込みます。

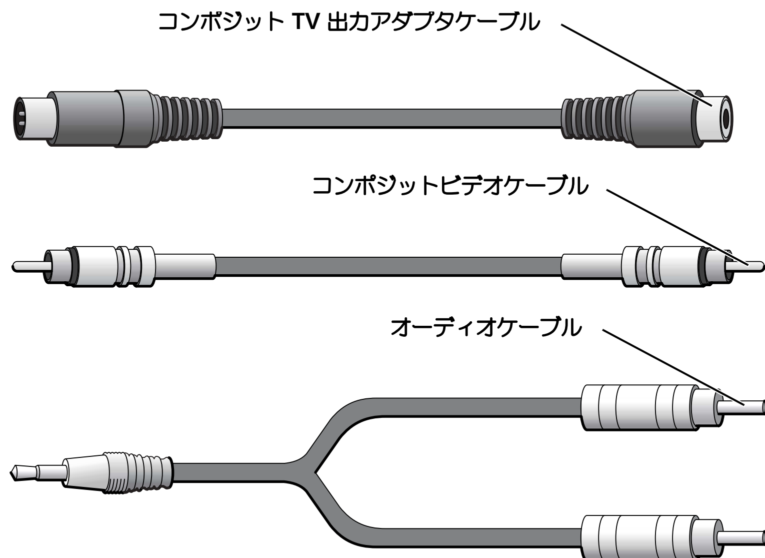
6 テレビ、接続したすべてのオーディオデバイスの電源を入れてから、コンピュータの電源を入れます。

7 62 ページの「テレビの表示設定を有効にする」を参照して、コンピュータがテレビを認識し、正常に動作していることを確認します。

コンポジットビデオの接続

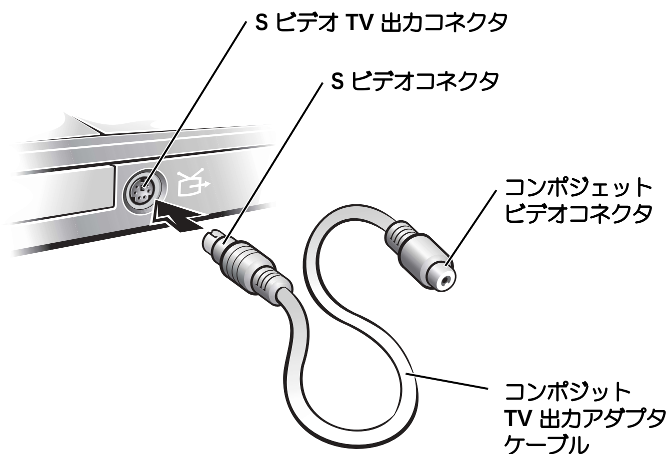


コンピュータをコンポジットビデオ入力専用のテレビに接続するには、コンポジット TV 出力アダプタケーブルを使用します。作業を始める前に、以下のケーブルがお手元にあることを確認します。



1 接続するコンピュータ、TV、およびオーディオデバイスの電源を切ります。

2 コンポジット TV 出力アダプタケーブルをコンピュータの S ビデオ TV 出力コネクタに接続します。

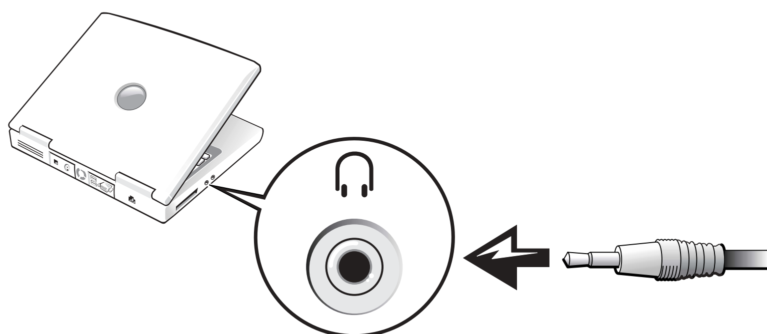


3 コンポジットビデオケーブルの一方の端を TV 出力アダプタケーブルのコンポジットビデオコネクタに差し込みます。



4 コンポジットビデオケーブルのもう一方の端を、テレビのコンポジットビデオコネクタに差し込みます。

5 コンピュータのヘッドフォンコネクタに、コネクタが 1 つ付いているオーディオケーブルの端を差し込みます。



6 もう一方のオーディオケーブルの端にある 2 つの RCA コネクタを、テレビまたは他のオーディオデバイスのオーディオ入力コネクタに差し込みます。

テレビの表示設定を有効にする

ATI ビデオコントローラ

 **メモ：** 表示設定を有効にする前に、テレビが正しく接続されているか確認してください。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** アイコンをクリックします。

2 **デスクトップの表示とテーマ** をクリックし、**画面** をクリックします。

3 **設定** タブをクリックし、**詳細設定** をクリックします。

4 **画面** タブをクリックします。

5 テレビを有効にするには、**TV** ボタンの左上の角をクリックします。

6 テレビで DVD を再生するには、**TV** の絵の下にある小さな「プライマリ」ボタン（金的と類似）をクリックします。



メモ： さまざまなプログラムが違う方法でハードウェアにアクセスします。DVD を再生する以外に操作用のプライマリボタンをクリックする場合があります。

7 **適用** をクリックします。

8 **はい** をクリックし、新しい設定を保存します。

9 **OK** をクリックします。

DVD ビデオは、画面上でプライマリを設定すると表示されます。DVD が再生している間、コンピュータのディスプレイにある DVD プレイヤーウィンドウは空白か、または（DVD プレイヤーウィンドウがフルスクリーンモードで設定されている場合）コンピュータ全体の画面が空白になります。

Nvidia ビデオコントローラ



メモ： 表示設定を有効にする前に、テレビが正しく接続されているか確認してください。

1 **スタート**ボタンをクリックし、**コントロールパネル**アイコンをクリックします。

2 **デスクトップの表示とテーマ** をクリックし、**画面** をクリックします。

3 **設定** タブをクリックして **詳細設定** をクリックします。

4 **TwinView** タブをクリックします。

5 テレビを有効にするには、**クローン** ボタンをクリックします。



メモ： さまざまなプログラムが違う方法でハードウェアにアクセスします。DVD を再生する以外に操作用のプライマリボタンをクリックする場合があります。

6 **適用** をクリックします。

7 **OK** をクリックし、設定が変更されたことを確認します。

8 **はい**をクリックし、新しい設定を保存します。

9 **OK** をクリックします。

6

第 6 章

家庭用および企業用ネットワークのセットアップ

ネットワークアダプタへの接続
ネットワークセットアップウィザード
ネットワークの問題
ワイヤレスローカルエリアネットワーク (LAN) の接続

ネットワークアダプタへの接続

コンピュータをネットワークに接続する前に、お使いのコンピュータにネットワークアダプタが取り付けられていて、ネットワークケーブルが接続されている必要があります。

ネットワークケーブルを接続するには ...

1 ネットワークケーブルをコンピュータのネットワークアダプタコネクタに接続します。

 **メモ：**ケーブルをカチッと所定の位置に収まるまで差し込みます。次に、ケーブルを軽く引っ張り、ケーブルの接続を確認します。

2 ネットワークケーブルのもう一方の端を、壁のネットワークジャックなどのネットワーク接続デバイスに接続します。



 **メモ：**ネットワークケーブルを電話ジャックに接続しないでください。

ネットワークセットアップウィザード

Microsoft® Windows® XP 家庭または小企業のコンピュータ間で、ファイル、プリンタ、またはインターネット接続を共有するための手順を案内するネットワークセットアップウィザードがあります。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **通信** とポイントして、**ネットワークセットアップウィザード** をクリックします。

2 **ネットワークセットアップウィザードの開始** の画面で、**次へ** をクリックします。

3 **ネットワーク作成のチェックリスト** をクリックします。



メモ：インターネットに直接接続している という接続方法を選択すると、Windows XP に設置されている内蔵ファイアウォールを使用することができます。

4 チェックリストのすべての項目に入力し、必要な準備が完了したらネットワークセットアップウィザードに戻ります。

5 画面に表示される指示に従ってください。

ネットワークの問題

ネットワークケーブルのコネクタを確認します — ネットワークケーブモルコネクタがコンピュータにあるコネクタと、壁のネットワークコンセントにしっかりと接続されているか確認します。

ネットワークコネクタのネットワークインジケータを確認します — 緑色に点灯している場合、ネットワークの接続に問題はありません。緑色に点灯していない場合、ネットワークケーブルを取り替えます。橙色に点灯している場合は、ネットワークアダプタドライバが起動し、アダプタが検出されています。

コンピュータを再起動します — もう一度、ネットワークにログインしなおしてみます。

ネットワーク管理者に連絡します — ネットワークへの接続設定が正しいか、およびネットワークが正常に機能しているかネットワーク管理者に確認します。

ワイヤレスローカルエリアネットワーク (LAN) の接続

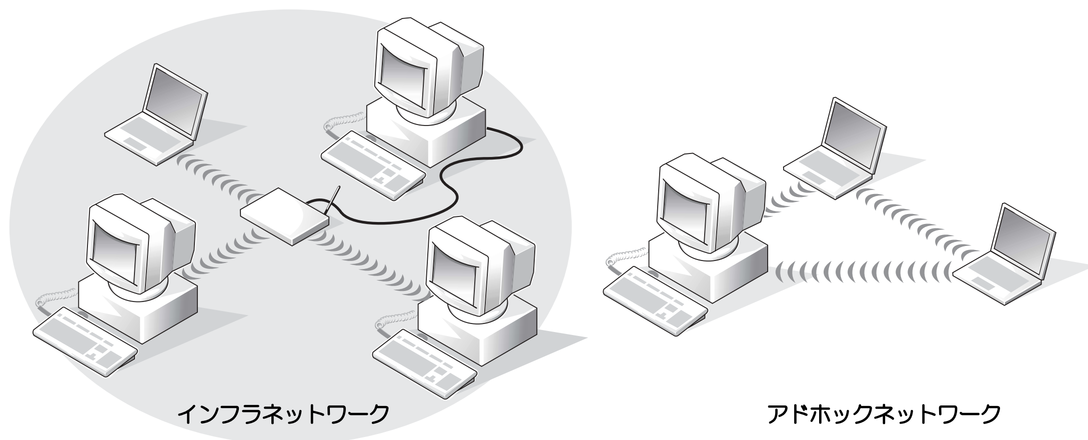
ワイヤレスローカルエリアネットワーク（LAN）に接続する前に、ネットワークに関する特定の情報を知っておく必要があります。ネットワーク管理者から、専用のセキュリティ設定のほかに自分のワイヤレスネットワークの名前を必ず取得してください。これらの設定はネットワークに固有のもので、デルでは、この情報をお知らせすることはできません。



メモ： このようなネットワーキング手順は、Bluetooth™ や携帯電話製品には適用されません。

ネットワークタイプの決定

ワイヤレス ネットワークは、インフラネットワークとアドホックネットワークという 2 つのカテゴリに分類できます。インフラネットワークは、ルーターまたはアクセスポイントを使用して、複数のコンピュータを一つに接続します。アドホックネットワークは、ルーターやアクセスポイントを使用せず、相互にブロードキャストするコンピュータで構成されています。



 **メモ：** ほとんどのワイヤレス ネットワークは、インフラタイプです。接続先のネットワークのタイプが不明な場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

Windows XP でのネットワークへの接続

ワイヤレス ネットワーク カードには、ネットワークに接続するために適切なソフトウェアとドライバが必要です。このソフトウェアは、工場出荷時にプリインストールされています。ソフトウェアが削除されているか、破損している場合、ワイヤレス カードの『ユーザーズガイド』に記載の手順に従ってください。『ユーザーズガイド』は、「User's Guide - Network ユーザーズガイド」カテゴリの『Drivers and Utilities CD』(コンピュータに同梱) にあります。『ユーザーズガイド』はデルサポートのウェブサイト **support.jp.dell.com** からも入手できます。

1. **スタート**、**コントロールパネル** をクリックし、**クラッシック表示に切り替える** をクリックします。
2. **ネットワーク接続** をダブルクリックします。
3. **ワイヤレス ネットワーク接続** をクリックします。

   ワイヤレス ネットワーク接続 アイコンが強調表示されます。
4. 左側のペイン内の **ネットワーク タスク** の下で、**この接続の設定を変更する** をクリックします。

   ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ ウィンドウが表示されます。

5 **ワイヤレス ネットワーク** タブを選択します。

メモ： コンピュータが確認できるワイヤレス ネットワークの名前が、**利用できるネットワークエリア** にリストされます。

6 **追加**をクリックします。

ワイヤレス ネットワークのプロパティ ウィンドウが表示されます。

7 ネットワークの名前を **ネットワーク名 (SSID)** フィールドに入力します。

8 ルーターやアクセスポイントを使用しないアドホック ネットワークに接続している場合、**これは、コンピュータ相互（ad hoc）のネットワークで、ワイヤレス アクセスポイントはを使用しない** というラベルのチェックボックスをクリックします。

9 **OK** をクリックします。

ネットワーク名が **優先するネットワーク** エリアに表示されます。

ネットワーク接続の確定 (セキュリティ設定)

接続を確定するには、ワイヤレス セキュリティ設定を、接続しようとするワイヤレス ネットワークに合致するように変更する必要があります。ネットワークのセキュリティ設定に基づいて、次の接続オプションから 1 つを選択します。

- セキュリティ関連の要件を持たないネットワークに接続する (家庭および小企業で一般的)
- WPA(Wi-Fi Protected Access) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する
- WEP(Wired Equivalent Protocol) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する

メモ： ネットワーク セキュリティ設定は、ネットワーク管理者によってのみ指定でき、ネットワークに固有のものです。デルでは、この情報をお知らせすることができません。

セキュリティ関連の要件を持たないネットワークに接続する

1 **優先するネットワーク** エリアで、ワイヤレス ネットワークの名前をクリックします。

2 **プロパティ** をクリックします。

3 **ネットワーク認証** ドロップダウンメニューから、**開いています** を選択します。

Dell ワイヤレス ソフトウェアの旧バージョンでは、ドロップダウンメニューが用意されていないものもあります。
旧バージョンをご使用の場合、**データの暗号化 （WEP 有効）**チェックボックスを選択解除し、手順 5 に進んでください。

4 **データの暗号化** ドロップダウンメニューから、**無効になっています** を選択します。

5 **OK** をクリックします。

ネットワークのセットアップが完了しました。

メモ： コンピュータがネットワークに接続するのには数分かかる場合があります。

WPA (Wi-Fi Protected Access) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する

次の手順は、WPA ネットワークに接続するための基本的な手順です。ネットワークでユーザー名、パスワード、またはドメイン設定が必要な場合は、ワイヤレス ネットワーク カードの『ユーザーズガイド』に記載のセットアップ手順を参照してください。



メモ： WPA プロトコルでは、自分のワイヤレス ネットワークのネットワーク認証設定およびデータ暗号化設定を把握しておく必要があります。また、WPA 保護ネットワークでは、ネットワークキー、ユーザー名、パスワード、およびドメイン名などの特別な設定が必要な場合があります。処理を続ける前に、必要なすべての WPA 設定をネットワーク管理者から必ず取得してください。

1 **優先するネットワーク** セクションで、ワイヤレス ネットワークの名前をクリックします。

2 **プロパティ**をクリックします。

3 **ネットワーク認証** ドロップダウンメニューから、ネットワーク認証タイプ (ネットワーク管理者によって提供されたタイプ) を選択します。

4 **データの暗号化** ドロップダウンメニューから、データ暗号化タイプ（ネットワーク管理者によって提供されたタイプ）を選択します。

5 ワイヤレス ネットワークでキーが必要な場合、**ネットワーク キー** フィールドに入力してください。

6 **OK** をクリックします。

ネットワークのセットアップが完了しました。



メモ： コンピュータがネットワークに接続するのには数分かかる場合があります。

WEP (Wired Equivalent Protocol) セキュリティ要件を持つネットワークに接続する

1 **優先するネットワーク** セクションで、ワイヤレス ネットワークの名前をクリックします。

2 **プロパティ** をクリックします。

3 **ネットワーク認証** ドロップダウンメニューから、**開いています** を選択します。

Dell ワイヤレス ソフトウェアの旧バージョンでは、ドロップダウンメニューが用意されていないものもあります。
旧バージョンをご使用の場合、**データの暗号化 （WEP 有効）**というラベルのチェックボックスを選択し、手順 5 に進んでください。

4 **データの暗号化** ドロップダウンメニューから、**WEP** を選択します。

5 ワイヤレス ネットワークでネットワーク キー（パスワードなど）が不要な場合、手順 8 に進んでください。

6 **キーは自動的に提供される** というラベルの付いたチェックボックスを選択解除します。

7 ネットワーク管理者に提供された WEP ネットワーク キーを、**ネットワーク キー** フィールドに入力します。

8 このキーを再度 **ネットワーク キーの確認** フィールドに入力します。

9 **OK** をクリックします。

ネットワークのセットアップが完了しました。

 **メモ：** コンピュータがネットワークに接続するのには数分かかる場合があります。

7

第 7 章

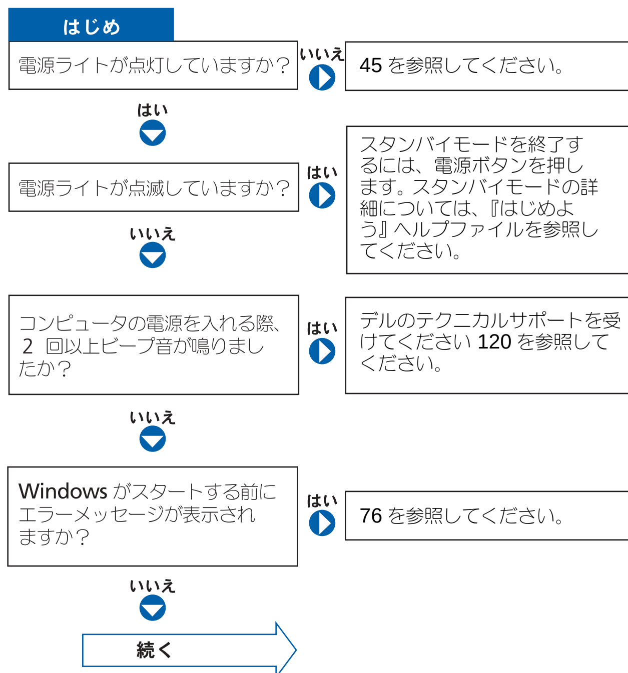
問題の解決

解決方法の検索



メモ：外付けデバイスに問題がある場合、デバイスのマニュアルを参照するか、そのデバイスの製造元にお問い合わせください。

問題が起きたとき、解決方法を見つけるのが困難な場合があります。そのような場合、下の図を使用して、解決方法を説明しているページを参照してください。



右のいずれかに
問題がありますか。



問題	はい
ビデオまたはディスプレイ	77 を参照してください。
サウンドまたはスピーカ	57 を参照してください。
プリンタ	37 を参照してください。
モデム	34 を参照してください。
スキャナ	79 を参照してください。
タッチパッド	52 を参照してください。
外付けのキーボード	53 を参照してください。
入力時の問題	53 を参照してください。
ハードドライブまたはディスクドライブ	80 ～ 81 ページを参照してください。
ネットワークアダプタ	67 を参照してください。
Windows エラーメッセージ	76 を参照してください。
プログラム	82 を参照してください。
インターネット	34 を参照してください。
電子メール	35 を参照してください。

いいえ

それ以外の問題がありますか

はい

82 を参照してください。

ヘルプのアクセス

『はじめよう』ヘルプファイルにアクセスするには —

1 **スタート** ボタンをクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。
2 **ユーザーズガイドおよびシステムガイド** をクリックして、**ユーザーズガイド** をクリックします。
3 『**はじめよう**』ヘルプファイルをクリックします。

Windows XP でヘルプにアクセスするには、—

1 **スタート** ボタンをクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。
2 問題に関連する用語やフレーズを検索ボックスに入力して、矢印アイコンをクリックします。
3 問題に関連するトピックをクリックします。
4 画面で示されている手順に従います。

エラーメッセージ

メッセージが一覧にない場合、オペレーティングシステムのマニュアル、またはメッセージが表示された際に実行していたプログラムのマニュアルを参照してください。

コピーするファイルが大きすぎて受け側のドライブに入りません — 指定のディスクにコピーするにはファイルサイズが大きすぎます。またはディスクがいっぱいで入りません。他のディスクにコピーするか容量の大きなディスクを使用します。

ファイル名には次の文字は使用できません：¥ / : * ? “ < > | — これらの記号をファイル名に使用しないでください。

起動用メディアを挿入します — オペレーティングシステムが起動ディスク用以外のフロッピーディスクまたは CD で起動しようとしています。起動フロッピーディスクまたは CD を挿入します。

非システムディスクまたはディスクエラーです — フロッピードライブにフロッピーディスクが挿入されています。フロッピーディスクを取り出して、コンピュータを再起動します。

メモリまたはリソースが不足しています。いくつかのプログラムを閉じてもう一度やりなおします — 開いているプログラムの数が多すぎます。すべてのウィンドウを閉じ、使用するプログラムのみを開きます。

オペレーティングシステムが見つかりません — デルにお問い合わせください (120 参照)。

必要な .DLL ファイルが見つかりません — 実行しようとしているプログラムに必要なファイルがありません。プログラムを削除してから、再インストールします。

1 **スタート** ボタンをクリックします。
2 **コントロールパネル** をクリックします。
3 **プログラムの追加と削除** をクリックします。
4 削除したいプログラムを選択します。
5 **削除** ボタンまたは**変更と削除** ボタンをクリックし、画面の指示メッセージに従います。
6 インストール手順については、プログラムに付属しているマニュアルを参照してください。

x:¥ にアクセスできません。デバイスの準備ができていません — ドライブにディスクを入れ、もう一度試してみます。

ビデオとディスプレイの問題

画面に何も表示されない場合



メモ： お使いのコンピュータに対応する解像度よりも高い解像度を必要とするプログラムをご使用の場合は、外付けモニタをコンピュータに取り付けることをお勧めします。

ライトを確認します — のライトが点滅している場合は、コンピュータに電源が入っています。

- のライトが点滅している場合は、コンピュータがスタンバイモードに入っています。電源ボタンを押してスタンバイモードを終了します。
- のライトが消灯している場合、電源ボタンを押します。
- のライトが点灯している場合、電源管理の設定により画面の電源が切れている可能性があります。任意のキーを押してみるか、またはカーソルを移動してスタンバイモードを終了します。

バッテリを確認します — コンピュータをバッテリで動作している場合、バッテリ充電残量が消耗されています。AC アダプタを使ってコンピュータをコンセントに接続して、コンピュータの電源を入れます。

コンセントを確認します — 電気スタンドなどの電化製品でコンセントに問題がないか確認します。

AC アダプタを確認します — AC アダプタケーブルの接続を確認します。AC アダプタにライトがある場合、ライトが点灯していることを確認します。

コンピュータを直接コンセントへ接続します — お使いの電源保護装置、電源タップ、および延長コードを取り外して、コンピュータの電源が入るか確認します。ヘルプファイルにアクセスするには、76 を参照してください。

電源のプロパティを調整します — Windows のヘルプとサポートセンターで「スタンバイ」というキーワードを検索します。ヘルプファイルにアクセスするには、76 を参照してください。

画面モードを切り換えます — コンピュータが外付けモニタに接続されている場合、Fn F8 CRT/LCD を押して画面モードをディスプレイに切り換えます。

メモ： コンピュータがテレビに接続されている場合は、Windows のディスプレイ設定でテレビを有効にします (59 ページ参照)。

画面が見づらい場合

輝度を調節します — 輝度を調整する手順については、『はじめよう』ヘルプファイル を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 を参照してください。

フォントおよびアイコンサイズの調整 — 30 を参照してください。

サブウーハーをコンピュータまたはモニタから離します — 外付けスピーカーにサブウーハ—が含まれている場合は、サブウーハーをコンピュータまたは外付けモニタから 60 センチ以上離します。

電気的な妨害を除去します — コンピュータの近くで使用している扇風機、蛍光灯、ハロゲンランプ、またはその他の機器の電源を切ります。

コンピュータの向きを変えます — 画質低下の原因となる日光の反射を避けます。

WINDOWS のディスプレイ設定を調節します —

1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
2 **デスクトップの表示とテーマ** をクリックします。
3 変更したいエリアをクリックするか、**画面** アイコンをクリックします。
4 **画面の解像度** と **画面の色** で、別の設定にしてみます。

「エラーメッセージ」を参照してください。— エラーメッセージが表示される場合、76 を参照してください。

画面の一部しか表示されない場合

外付けモニタを接続します —

1 コンピュータの電源を切り、外付けモニタをコンピュータに接続します。
2 コンピュータおよびモニタの電源を入れ、モニタの輝度およびコントラストを調整します。

外付けモニタが動作する場合、コンピュータのディスプレイまたはビデオコントローラが不良の可能性があります。デルにお問い合わせください（120 参照）。

スキャナの問題

電源ケーブル接続を確認します — スキャナの電源ケーブルがコンセントにしっかりと接続され、スキャナの電源が入っているか確認します。

スキャナケーブル接続を確認します — スキャナケーブルがコンピュータとスキャナにしっかりと接続されているか確認します。

スキャナのロックを解除します — スキャナに固定タブやボタンがある場合、ロックが解除されているか確認します。

スキャナドライバを再インストールします — 手順については、スキャナに付属しているマニュアルを参照してください。

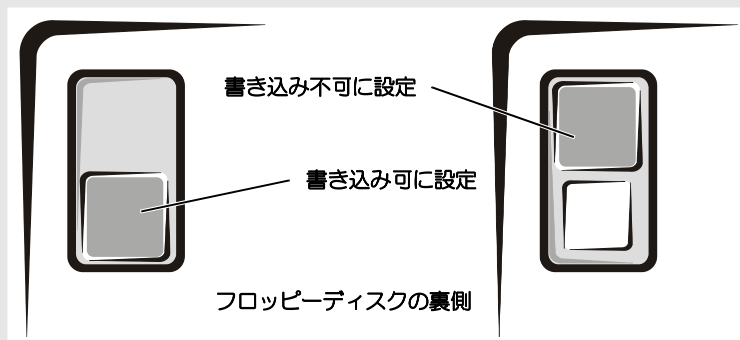
ドライブの問題

 **メモ：** フロッピーディスクへのファイルの保存に関する情報については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 を参照してください。

フロッピードライブにファイルを保存できない場合

WINDOWS® がドライブを認識しているか確認します — **スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。ドライブが表示されていない場合、アンチウイルスソフトでウイルスチェックを行い、ウイルスの除去を行います。ウイルスが原因で Windows がドライブを検出できないことがあります。起動ディスクを挿入してコンピュータを再起動します。 ライトが点滅して、通常の動作を示しているかどうかを確認します。

ディスクが書き込み禁止になっていないことを確認します — 書き込み禁止になっているディスクにデータを保存することはできません。次の図を参照してください。



別のフロッピーディスクを使用します — 元のディスクに問題のないことを確認するために、別のディスクを入れます。

ドライブを再度取り付けます —

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします。
2 ドライブを取り外してから、再度取り付けます。
3 コンピュータの電源を入れます。

ドライブをクリーニングします — クリーニングの手順については、『はじめよう』ヘルプファイルの「コンピュータをクリーニングする」を参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 を参照してください。

ハードドライブに問題がある場合

コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます — ハードドライブが高温になっているため、オペレーティングシステムが起動しないことがあります。コンピュータが室温に戻るまで待ってから電源を入れます。

ドライブのエラーを確認します —

1 **スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** をクリックします。
2 エラーが残っているか調べるドライブのドライブ文字（ローカルディスク）を右クリックして、**プロパティ** をクリックします。
3 **ツール** タブをクリックします。
4 **エラーチェック** で、**チェックする** をクリックします。
5 **開始** をクリックします。

PC カードの問題

PC カードを確認します — PC カードが正しくコネクタに挿入されているか確認します。

Windows® でカードが検出されているか確認します — Windows タスクバーの **ハードウェアの安全な取り外し** アイコンをダブルクリックします。カードが一覧表示されていることを確認します。

デルから購入した PC カードに問題がある場合 — デルにお問い合わせください (120 参照)。

デル以外から購入した PC カードに問題がある場合 — PC カードの製造元にお問い合わせください。

全般的なプログラムの問題



メモ： 通常、ソフトウェアのインストール手順は、そのマニュアルまたはフロッピーディスクか CD に収録されています。

プログラムが壊れた場合

プログラムに付属のマニュアルを参照します — 多くのソフトウェアメーカーは、問題の解決方法をウェブサイトに掲載しています。プログラムが正しくインストールおよび設定されていることを確認します。必要に応じて、プログラムを再インストールします。

プログラムが応答しなくなった場合

プログラムを終了します —

1 Ctrl Shift Esc Suspend を同時に押します。
2 **アプリケーション** タブをクリックして、反応がなくなったプログラムを選択します。
3 **タスクの終了** をクリックします。

エラーメッセージが表示される場合

76 ページの「エラーメッセージ」を見なおします — メッセージを調べて、適切な処置を行います。ソフトウェアのマニュアルを参照してください。

その他の技術的な問題の解決

デルサポートウェブサイトへアクセスします — 一般的な使用方法、インストールおよびトラブルシューティングに関するご質問については **support.jp.dell.com** にアクセスします。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

E メールサポート — デルサポートウェブサイトにアクセスします。画面左側に表示される **テクニカルサポート** 欄にある **E メールサポート** でご質問やご要望などをデルテクニカルサポートにお問い合わせください。画面左下に E- メールサポートのリンクが表示され、そこから技術的な質問や問い合わせを送信できます（ただし、E メールサポートを申し込まれたお客様のみとなります）。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

デルにお問い合わせください — Dell™ サポートウェブサイトで問題が解決しない場合、デルのテクニカルサポートにお電話でお問い合わせください (120 参照)。デルでサポートするハードウェアおよびソフトウェアの説明については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

コンピュータが濡れてしまった場合



警告：この手順は、必ず安全であることを確認した上で実行してください。コンピュータがコンセントに接続されている場合、回路ブレーカーで AC 電源をオフにしてから、電源ケーブルを抜くことをお勧めします。濡れたケーブルを通電しているコンセントから抜くときは細心の注意を払ってください。

1 コンピュータをシャットダウンします (39 参照)、コンピュータから AC アダプタを抜き、電源コンセントから AC アダプタを外します。

2 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。

3 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。

4 PC カードをすべて取り外し、安全な場所に置いて乾燥させます。

5 バッテリを取り外します。

6 バッテリを拭いてから、安全な場所に置いて乾燥させます。

7 ディスプレイを拭きます。

8 ハードドライブを取り外します (102 参照)。

9 メモリモジュールを取り外します (96 参照)。

10 ディスプレイを開き、コンピュータの右側を上にした状態で 2 冊の本や、それに代わる支えになる物の上に置いて、コンピュータ周辺の空気を循環させます。室温で乾燥した場所にコンピュータを置き、24 時間以上乾燥させます。



注意： 乾燥時間を短くするため、ヘアードライヤーまたはファンなどの人工的な手段は用いないでください。



警告：感電を防ぐため、コンピュータが完全に乾いていることを確認してから、次の手順に進んでください。

11 コンピュータ背面にある塗装されていない金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。

12 メモリモジュール、メモリモジュールカバー、およびネジを取り付けます。

13 ハードドライブを取り付けます。

14 取り外したすべての PC カードを取り付けます。

15 バッテリを取り付けます。

16 コンピュータの電源を入れて、コンピュータが正しく動作しているか確認します。



メモ：製品の保証については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、デルにお問い合わせください (120 参照)。

コンピュータを落下または損傷させた場合

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします (39 参照)。

2 コンピュータおよびコンセントから AC アダプタを取り外します。

3 コンピュータに接続されている外付けデバイスの電源を切り、各外付けデバイスの電源ケーブルを抜いた上で、コンピュータから外します。

4 バッテリを取り外して、再度取り付けます。

5 コンピュータの電源を入れます。



メモ：製品の保証については、コンピュータに付属している冊子をご覧ください。

コンピュータが起動しない場合や、どのコンポーネントが損傷を受けたのかわからない場合は、デルにお問い合わせください (120 参照)。

ドライバ

ドライバとは？

ドライバは、プリンタ、マウス、キーボードなどのデバイスを制御するプログラムです。すべてのデバイスにドライバプログラムが必要です。

ドライバは、デバイスとそのデバイスを使用するプログラム間の通訳のような役目をします。各デバイスは、そのデバイスのドライバだけが認識する専用のコマンドセットを持っています。

キーボードドライバなど、ドライバの多くは Microsoft® Windows® オペレーティングシステムに付属しています。以下の場合にドライバをインストールする必要があります。

- オペレーティングシステムをアップグレードした場合。
- オペレーティングシステムの再インストール
- 新しいデバイスの接続または取り付け

ドライバの識別

デバイスに問題が起こった場合、次項にある手順を実行して問題の原因がドライバかどうかを判断し、必要に応じてドライバをアップデートしてください。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックします。

2 **コントロールパネル** ウィンドウの**作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。

3 **パフォーマンスとメンテナンス** ウィンドウで、**システム** をクリックします。

4 **システムのプロパティ** 画面で、**ハードウェア** タブをクリックします。

5 **デバイスマネージャ** をクリックします。

6 **デバイスマネージャ** ウィンドウでリストを下にスクロールして、デバイスアイコンに感嘆符 （[**!**] の付いた黄色い丸）が付いているものがないかを確認します。

   デバイス名の横に感嘆符がある場合、ドライバの再インストールまたは新しいドライバのインストールが必要になる場合があります。

ドライバの再インストール



注意： デルサポートウェブサイトおよび『Drivers and Utilities CD』では、Dell™ コンピュータに適切なドライバを提供しています。その他の媒体からのドライバをインストールする場合は、お使いのコンピュータが適切に動作しない恐れがあります。

Windows XP デバイスドライバのロールバックの使い方

新たにドライブをインストールまたはアップデートしたらシステムが不安定になった場合、Windows XP デバイスのドライバのロールバックにより、以前にインストールしたバージョンのデバイスドライバに置換えることができます。

デバイスドライバのロールバックを使うには、次の手順を実行します。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**コントロールパネル** をクリックします。
2 **コントロールパネル** ウィンドウの**作業する分野を選びます** で、**パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
3 **パフォーマンスとメンテナンス** ウィンドウで、**システム** をクリックします。
4 **システムのプロパティ** 画面で、**ハードウェア** タブをクリックします。
5 **デバイスマネージャ** をクリックします。
6 **デバイスマネージャ** ウィンドウで、新しいドライバをインストールしたデバイスを右クリックしてから、**プロパティ** をクリックします。
7 **ドライバ** タブをクリックします。
8 **ドライバのロールバック** をクリックします。

デバイスドライバのロールバックを使っても問題が解決しない場合、システムの復元の使い方（88 参照）を使って、オペレーティングシステムを新しいドライバがインストールされる前の動作状態に戻します。

『Drivers and Utilities CD』の使い方

デバイスドライバのロールバックまたはシステム復元 (88 参照) を使っても問題を解決できない場合、『 Drivers and Utilities CD』からドライバを再インストールします。

1 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。
2 『Drivers and Utilities CD』を挿入します。

   ほとんどの場合、CD は自動的に実行されます。実行されない場合 、Windows エクスプローラを起動し、CD ドライブのディレクトリをクリックして CD の内容を表示し、次に **autocrd.exe** ファイルをダブルクリックします。CD を初めて使用する場合、セットアップファイルをインストールするよう表示されることがあります。**OK** をクリックして、画面の指示に従って続行します。

3 ツールバーの **言語** ドロップダウンメニューから、ドライバまたはユーティリティに適切な言語 （利用可能な場合）をクリックします。

   「Dell システムをお買い上げくださり、ありがとうございます」画面が表示されます。

4 **次へ**をクリックします。CD は自動的にハードウェアをスキャンして、お使いのコンピュータで使用されているドライバおよびユーティリティを検出します。

CD がハードウェアのスキャンを終了したら、他のドライバやユーティリティも検出できます。**検索基準**で、**システムモデル**、**オペレーティングシステム** および **トピック** のドロップダウンメニューから適切なカテゴリを選びます。

コンピュータで使用される特定のドライバとユーティリティのリンクが表示されます。

5 特定のドライバまたはユーティリティのリンクをクリックして、インストールするドライバまたはユーティリティについての情報を表示します。

6 **インストール** ボタン（表示されている場合）をクリックして、ドライバまたはユーティリティのインストールを開始します。画面の指示に従ってインストールを完了します。

インストール ボタンが表示されない場合、自動インストールを選択できません。インストール手順については、該当する以下の手順を参照するか、または **解凍** をクリックして展開手順に従い、readme ファイルを参照してください。

ドライバファイルへ移動するよう指示された場合、**ドライバ情報** ウィンドウで CD のディレクトリをクリックして、そのドライバに関連するファイルを表示します。

Windows XP 用のドライバの手動再インストール

1 前項で記述されているように、お使いのハードドライブにドライバファイルを解凍してから、**スタート** ボタンをクリックして、**マイコンピュータ** を右クリックします。

2 **プロパティ** をクリックします。

3 **ハードウェア** タブをクリックして、**デバイスマネージャ** をクリックします。

4 ドライバをインストールするデバイスのタイプをダブルクリックします（たとえば、**モデム** または **赤外線デバイス**）。

5 ドライバをインストールするデバイスの名前をダブルクリックします。

6 **ドライバ** タブをクリックして、**ドライバの更新** をクリックします。

7 **一覧または特定の場所からインストールする（詳細）**をクリックして、**次へ** をクリックします。

8 **参照** をクリックして、あらかじめドライバファイルを解凍していた場所を参照します。

9 適切なドライバの名前が表示されたら、**次へ** をクリックします。

10 **完了**をクリックして、コンピュータを再起動します。

ソフトウェアおよびハードウェアの非互換性の解決

オペレーティングシステムのセットアップ中にデバイスが検出されないか、検出されても間違って設定されている場合、Windows XP の IRQ コンフリクトが発生しています。

Windows XP を実行しているコンピュータでコンフリクトを調べるには、次の手順を実行します。

1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。

2 **パフォーマンスとメンテナンス** をクリックして、**システム** をクリックします。

3 **ハードウェア** タブをクリックして、**デバイスマネージャ** をクリックします。

4 **デバイスマネージャ** のリストで、他のデバイスとのコンフリクトを調べます。

   コンフリクトは、コンフリクトしているデバイスの横に黄色の感嘆符 (!) か、デバイスが無効になっている場合は赤い x で表示されます。

5 コンフリクトをダブルクリックして、**プロパティ** 画面を開きます。

   IRQ コンフリクトが起こっている場合、**プロパティ** ウィンドウの **デバイスの状態** 領域に、デバイスの IRQ を有しているカードまたはデバイスが表示されます。

6 **デバイスマネージャ** からデバイスを再設定、またはデバイスを削除して、コンフリクトを解決します。

システムの復元の使い方

Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステムは、システムの復元を提供しています。システムの復元を使って、ハードウェア、ソフトウェア、または他のシステム設定への変更が原因でコンピュータの動作に不具合が生じた場合、(データファイルに影響を与えずに)以前の動作状態に戻すことができます。システムの復元の使い方についての詳細は ヘルプとサポートセンターを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 を参照してください。


注意： データファイルのバックアップを定期的に作成してください。システムの復元は、データファイルを監視したり、データファイルを復元したりしません。

復元ポイントの作成

1 **スタート** ボタンをクリックして、**ヘルプとサポート** をクリックします。

2 **システムの復元** をクリックします。

3 画面に表示される指示に従ってください。

コンピュータを以前の動作状態に復元する

デバイスドライバをインストールした後に問題が発生した場合、まずデバイスドライバのロールバック（ 85 参照）を使用してみます。それでも問題が解決しない場合、システムの復元を使用します。



注意： コンピュータを前の動作状態に復元する前に、開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了します。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム** → **アクセサリ** → **システムツール**とポイントしてから、**システムの復元** をクリックします。

2 **コンピュータを以前の状態に復元する** が選択されていることを確認して、**次へ** をクリックします。

3 コンピュータを復元したいカレンダーの日付をクリックします。

復元ポイントの選択 画面に、復元ポイントが選べるカレンダーが表示されます。復元ポイントが利用できる日付は太字で表示されます。

4 復元ポイントを選択して、**次へ** をクリックします。

カレンダーに復元ポイントが 1 つしか表示されない場合、その復元ポイントが自動的に選択されます。2 つ以上の復元ポイントが利用可能な場合、希望の復元ポイントをクリックします。

5 **次へ** をクリックします。

システムの復元がデータの収集を完了したら、**復元は完了しました** 画面が表示され、コンピュータが自動的に再起動します。

6 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

復元ポイントを変更するには、別の復元ポイントを使用してこの手順を繰り返すか、復元を元に戻します。

最後のシステムの復元を元に戻す



注意： 最後に行ったシステムの復元を取り消す前に、開いているファイルをすべて保存して閉じ、開いているプログラムをすべて終了してください。システムの復元が完了するまで、いかなるファイルまたはプログラムも変更したり、開いたり、削除したりしないでください。

1 **スタート** ボタンをクリックし、**すべてのプログラム**→**アクセサリ**→**システムツール** とポイントしてから、**システムの復元** をクリックします。
2 **以前の復元を取り消す** を選択して、**次へ** をクリックします。
3 **次へ** をクリックします。

   システムの復元 画面が表示され、コンピュータが再起動します。
4 コンピュータが再起動したら、**OK** をクリックします。

システムの復元の有効化

ただし、200 MB しか空容量のないハードディスクに Windows XP を再インストールした場合、システムの復元は自動的に無効に設定されています。システムの復元が有効になっているか確認するには、次の手順を実行します。

1 **スタート** ボタンをクリックして、**コントロールパネル** をクリックします。
2 **パフォーマンスとメンテナンス** をクリックします。
3 **システム** をクリックします。
4 **システムの復元** タブをクリックします。
5 **システムの復元を無効にする** にチェックマークが付いていないことを確認します。

Microsoft® Windows® XP の再インストール

再インストールする前に

新しくインストールしたドライバの問題を解消するために Windows XP オペレーティングシステムを再インストールする場合、Windows XP のデバイスドライバのロールバック（85 参照）を使って、デバイスドライバをインストールする前のバージョンと置き換えます。

デバイスドライバのロールバックを実行しても問題が解決されない場合、システムの復元（88 参照）を使用して、オペレーティングシステムを新しいドライバがインストールされる前の動作状態に戻してみます。

Windows XP の再インストール

Windows XP を再インストールするには、次項にある手順を記載されている順番に実行します。

再インストール処理を完了するには、1 〜 2 時間かかることがあります。再インストールが完了したら、デバイスドライバ、アンチウイルスプログラム、およびその他のソフトウェアを再インストールする必要があります。



注意：『オペレーティングシステム CD』は、Windows XP の再インストールのオプションを提供します。 オプションはファイルを上書きして、ハードドライブにインストールされているプログラムに影響を与える可能性があります。このような理由から、デルのテクニカルサポート担当者の指示がない限り、Windows XP は再インストールしないでください。



注意：Windows XP とのコンフリクトを防ぐため、システムにインストールされているアンチウイルスソフトウェアを無効にしてから Windows XP を再インストールしてください。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。

オペレーティングシステム CD から起動するようにする

1. 『オペレーティングシステム CD』を挿入します。
2. CD を挿入した後、起動する可能性のあるプログラムまたはユーティリティを終了します。
3. コンピュータをシャットダウンし （39 参照）、再起動します。
4. DELL™ のロゴが表示されたら、すぐに F12 を押します。

   オペレーティングシステムのロゴが表示された場合、Windows のデスクトップが表示されるのを待ってから、コンピュータをシャットダウンして、再度試みます。
5. 矢印キーを使って **CD-ROM** を選んでから、Enter を押します。
6. 画面に `Press any key to boot from CD` というメッセージが表示されたら、任意のキーを押します。

Windows XP のセットアップの開始

1. **セットアップの開始** 画面が表示されたら、Enter を押して、続行します。
2. **Microsoft Windows ライセンス契約** 画面の内容を読み、キーボードの F8 CRT/LCD を押して、ライセンス契約に同意します。

3 お使いのコンピュータにすでに Windows XP がインストールされていて、現在の Windows XP データを復元したい場合、r と入力して修復オプションを選び、ドライブから CD を取り出します。

4 新たにWindows XP をインストールす場合は、Esc Suspend を押して新しいWindows XP をインストールするオプションを選択します。

5 Enter を押してハイライト表示されたパーティション（推奨）を選び、画面の指示に従います。

メモ： ハードドライブの容量やコンピュータの速度によって、セットアップに要する時間は異なります。

Windows XP セットアップ 画面が表示され、Windows XP は、ファイルのコピーおよびデバイスのインストールを開始します。コンピュータは数回再起動します。

GUI セットアップの完了



注意： コンピュータを再起動する際、以下のメッセージが表示されたらキーを押さないでください。`Press any key to boot from the CD`

1 **地域と言語のオプション** 画面が表示されたら、地域の設定を必要に応じてカスタマイズし、**次へ** をクリックします。

2 **ソフトウェアの個人用設定** 画面で、名前と会社名（オプション）を入力して、**次へ** をクリックします。

3 Windows XP Home Edition を再インストールする場合、**コンピュータ名はなんですか？** ウィンドウが表示されたらコンピュータ名を入力し（または表示の名前を承認）、**次へ** をクリックします。

Windows XP Professional を再インストールする場合、**コンピュータ名と Administrator パスワード** ウィンドウが表示されたらコンピュータ名およびパスワードを入力し（または表示の名前を承認）、**次へ** をクリックします。

4 モデムが取り付けられている場合、**モデムのダイヤル情報** 画面が表示されたら、必要な情報を入力して **次へ** をクリックします。

5 **日付と時刻の設定** ウィンドウに日付、時刻を入力し、**次へ** をクリックします。

6 コンピュータにネットワークアダプタが搭載されている場合、**ネットワークの設定** 画面で **標準設定** を選択して、**次へ** をクリックします。

コンピュータにネットワークアダプタが搭載されていない場合、このオプションは表示されません。

7 Windows XP Professional を再インストールする場合、ドメイン名やワークグループ名などのネットワーク設定に関するネットワーク情報を入力するよう求められることがあります。設定がわからない場合、デフォルトの選択肢を選んでください。

Windows XP はオペレーティングシステムのコンポーネントをインストールし、コンピュータを設定してから再起動します。

オペレーティングシステムのセットアップの完了

 **注意：** コンピュータを再起動する際、以下のメッセージが表示されたらキーを押さないでください。`Press any key to boot from the CD`

1 **Microsoft Windows へようこそ** 画面が表示されたら、**次へ** をクリックします。

2 **インターネットに接続する方法を指定してください** というメッセージが表示されたら、**省略** をクリックします。

3 **Microsoft にユーザー登録する準備はできましたか？** 画面が表示されたら、**いいえ、今回はユーザー登録しません** を選択し、**次へ** をクリックします。

このコンピュータを使うユーザーを指定してください 画面が表示されたら、最大 5 人のユーザーを入力できます。

4 **次へ**をクリックします。

5 **完了** をクリックし、セットアップを完了して、CD をドライブから取り出します。

ドライバおよびソフトウェアの再インストール

1 適切なドライバを再インストールします（85 参照）。

2 ウイルス対策ソフトウェアを再インストールします。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。

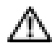
3 その他のソフトウェアプログラムを再インストールします。手順については、ソフトウェアに付属しているマニュアルを参照してください。

8

第 8 章

部品の拡張および交換

部品を拡張および交換する前に



警告：コンピュータ内部の作業を始める前に、このマニュアルの初めにある「安全にお使いいただくために」をお読みください（9 ページ参照 ）。

1 コンピュータカバーを傷つけないように、平らな作業台を使用し、台の上を片付けます。
2 開いているファイルをすべて保存してから閉じ、実行中のプログラムをすべて終了してから、コンピュータをシャットダウンします (39 ページ参照)。
3 コンピュータをコンセントから外します。
4 10 ～ 20 秒待ってから、接続されているすべてのデバイスを取り外します。
5 取り付けられているすべての PC カードとバッテリを取り外します。

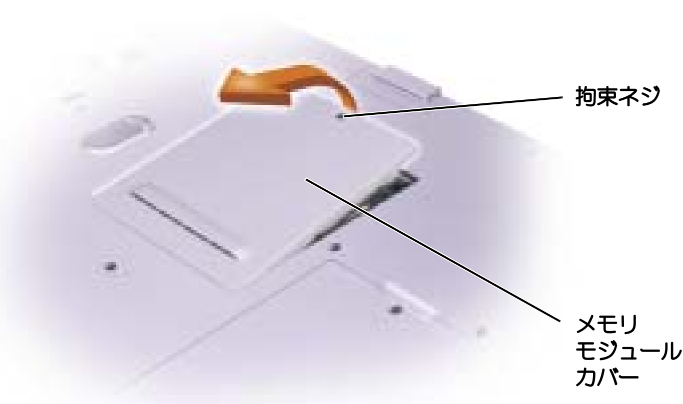


注意： コンポーネントおよびカードはその端を持ち、ピンや接点には触れないでください。コンピュータ背面の金属製のコネクタに触れて、身体の静電気を逃がします。この手順を実行している間は、定期的に身体の静電気を逃がしてください。

メモリ

システム基板にメモリモジュールを取り付けると、コンピュータのメモリ容量を増やすことができます。お使いのコンピュータに対応するメモリの情報については、111 ページ を参照してください。必ずお使いのコンピュータ用のメモリモジュールのみを取り付けてください。

1 前項の 「部品を拡張および交換する前に」の手順を完了します。
2 コンピュータを裏返して、メモリモジュールカバーの拘束ネジを緩め、カバーを持ち上げてコンピュータから取り外します。

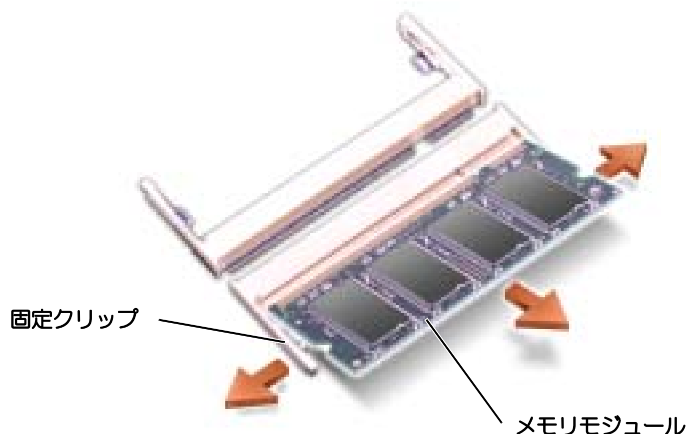


メモ：デルから購入されたメモリモジュールは、お使いのコンピュータの保証範囲に含まれます。

3 メモリモジュールを取り付けなおすには、現在あるモジュールを取り外さなければなりません。

a メモリモジュールコネクタの両端にある固定クリップをモジュールが持ち上がるまで指先で慎重に広げます。

b モジュールをコネクタから取り外します。

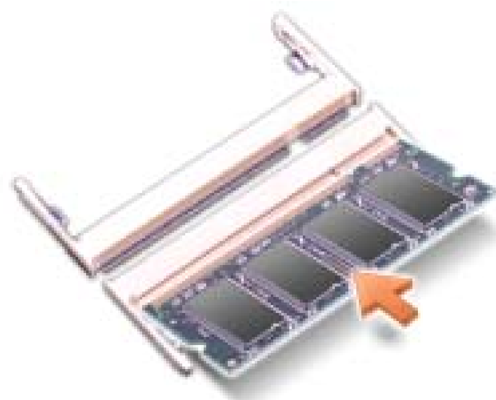


4 身体の静電気を逃がしてから、新しいメモリモジュールを取り付けます。

メモ：メモリモジュールが正しく取り付けられていない場合、コンピュータは正常に起動しません。この場合、エラーメッセージは表示されません。

a モジュールエッジコネクタの切り込みをコネクタスロットのタブに合わせます。

b モジュールを 45 度の角度でしっかりとスロットに挿入し、メモリモジュールがカチッと所定の位置に収まるまで押し下げます。カチッという感触が持てない場合、モジュールを取り外し、もう一度取り付けます。



5 カバーを取り付けます。

注意： メモリモジュールカバーが閉めにくい場合、モジュールを取り外してもう一度取り付けます。無理にカバーを閉じると、コンピュータを破損する恐れがあります。

6 バッテリをバッテリベイに取り付けるか、または AC アダプタをコンピュータおよびコンセントに接続します。

7 コンピュータの電源を入れます。

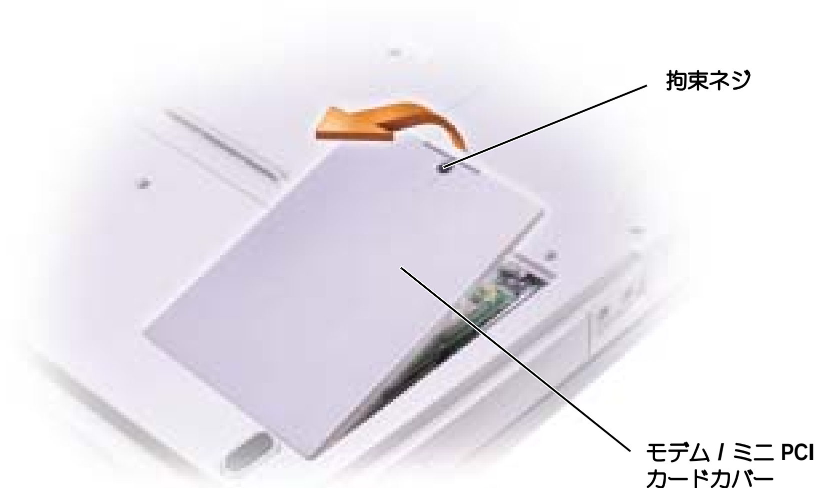
コンピュータは起動時に、増設されたメモリを検出してシステム構成情報を自動的に更新します。

コンピュータに取り付けられたメモリ容量を確認するには、**スタート** ボタンをクリックし、**ヘルプとサポート** をクリックして、**コンピュータの情報** をクリックします。

モデムおよびミニ PCI カード

1 96 ページの「部品を拡張および交換する前に」の手順を完了します。

2 コンピュータを裏返して、モデムおよびミニ PCI カードカバーの拘束ネジを緩め、カバーを持ち上げてコンピュータから取り外します。



3 以下の適切な項を参照します。

- モデムを追加するには、「モデムの追加」の項を参照します。
- ミニ PCI カードを追加するには、100 ページを参照します。

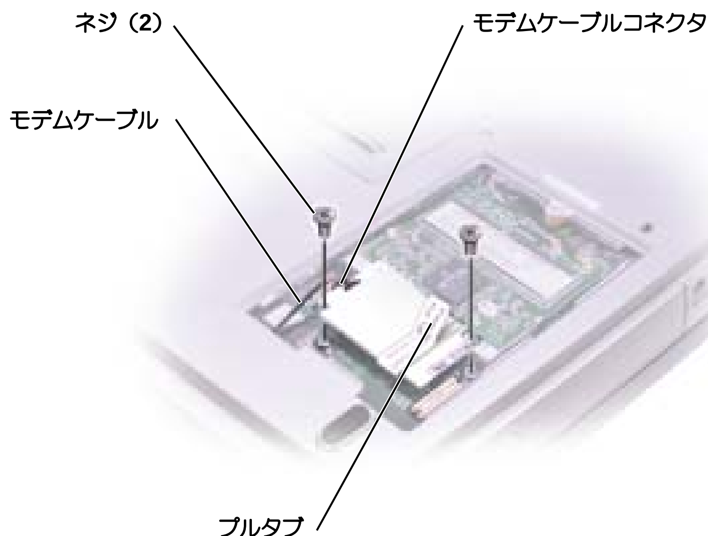
モデムの追加

コンピュータの注文時にオプションのモデムも注文された場合、出荷時にモデムが取り付けられています。

1 モデムを交換する場合、既存のモデムを取り外します。

a モデムをシステム基板に固定しているネジを外し、横に置きます。

b 取り付けられているプルタブをまっすぐ持ち上げ、モデムをシステム基板上のコネクタから引き上げて、モデムケーブルを取り外します。



2 モデムケーブルをモデムに取り付けます。

注意： ケーブルコネクタは、正しく取り付けられるよう設計されています。無理に接続しないでください。

3 モデムとネジ穴を合わせて、モデムをシステム基板のコネクタに押し込みます。

4 モデムをシステム基板に固定するネジを取り付けます。

5 カバーを取り付けます。

ミニ PCI カードの追加

警告：FCC 規則では、ユーザーが 5-GHz (802.11a, 802.11a/b, 802.11a/b/g) ワイヤレス LAN ミニ PCI カードを取り付けることが厳しく禁止されています。いかなる状態でも、ユーザーはこのようなデバイスを取り付けてはなりません。訓練を受けた デルサービス担当員のみが、ワイヤレス LAN ミニ PCI カードの取り付けを承認されています。

2.4-GHz (802.11b, 802.11b/g) ミニ PCI カードの取り付けや取り外しを行う場合、下記の手順に従ってください。ノートブックコンピュータでの使用を承認された製品のみをインストールできます。承認されたミニ PCI カードはデルでもご購入いただけます。

メモ： 2.4-GHz ワイヤレス LAN PC カードは、ユーザーによって取り外し、取り付けが可能です。

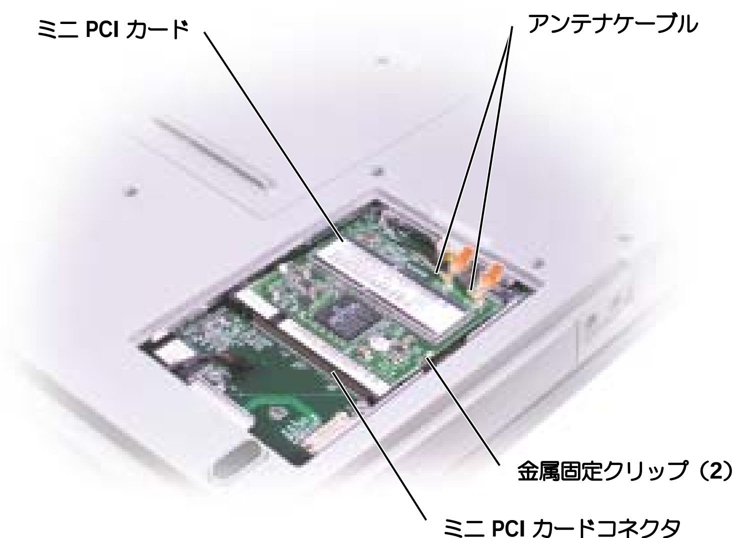
お使いのコンピュータで使用するミニ PCI カードを注文された場合は、カードはすでに取りつけられています。

1 ミニ PCI カードがまだ取り付けられていない場合、手順 2 に進みます。ミニ PCI カードを交換する場合、既存のカードを取り外します。

a ミニ PCI カードを、取り付けられているすべてのケーブルから取り外します。

b ミニ PCI カードを取り外すには、カードがわずかに浮き上がるまで金属製の固定タブを広げます。

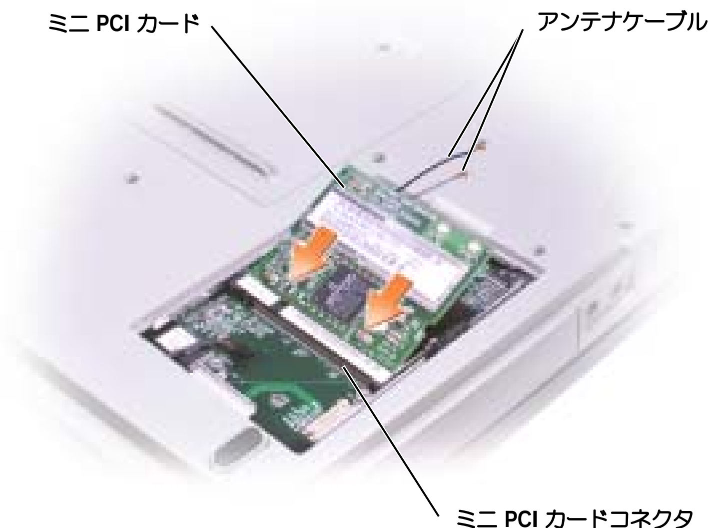
c ミニ PCI カードをコネクタから持ち上げます。



注意： ミニ PCI カードの損傷を避けるため、カードの上や下に決してケーブルを置かないでください。

注意： コネクタは、正しく取り付けられるよう設計されています。抵抗を感じる場合は、コネクタを確認しカードを再調整してください。

2 ミニ PCI カードを 45 度の角度でコネクタに合わせ、カチッと収まるまでミニ PCI カードをコネクタに押し込みます。



3 アンテナケーブルをミニ PCI カードに接続します。

4 カバーを取り付け、ネジを締めます。

ハードドライブを参照

 **警告：ドライブがまだ熱いうちにハードドライブをコンピュータから取り外す場合は、ハードドライブの金属製のハウジングに手を触れないでください。**

 **注意：** データの損失を回避するには、ハードドライブを取り外す前にコンピュータをシャットダウンします (39 ページ参照)。。コンピュータの電源が入っているとき、スタンバイモードのとき、または休止状態モードのときにハードドライブを取り外さないでください。

 **注意：** ハードドライブは大変壊れやすく、わずかにぶつけただけでもドライブが損傷を受ける場合があります。

 **メモ：** デルでは、デル製以外のハードドライブの互換性の保証やサポートを行っていません。

 **メモ：** Microsoft® Windows® オペレーティングシステムをインストールするには、『オペレーティングシステム CD』が必要です。また、新しいハードドライブにドライバおよびユーティリティをインストールするには、お使いのコンピュータ用の『Drivers and Utilities CD』が必要です。

ハードドライブベイのハードドライブを交換するには、次の手順を実行します。

1 96 ページの「部品を拡張および交換する前に」の手順を完了します。

2 コンピュータを裏返し、ハードドライブのネジを外します。



注意： ハードドライブをコンピュータに取り付けていないときは、保護用静電気防止パッケージに保管します。 15 ページの「静電気障害への対処」を参照してください。

3 ハードドライブをコンピュータから引き出します。

4 新しいドライブを梱包から取り出します。

ハードドライブを保管するためや持ち運ぶために、梱包を保管しておいてください。

注意： ドライブを所定の位置に挿入するには、均等に力を加えてください。力を加えすぎると、コネクタが損傷する恐れがあります。

5 ドライブをベイに挿入し、ハードドライブがベイに完全に装着されるまで押し込みます。

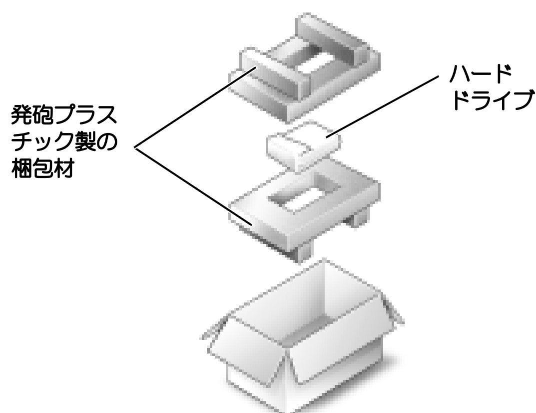
6 ネジを締めます。

7 『オペレーティングシステム CD』を使って、コンピュータで使用するオペレーティングシステムをインストールします (90 ページ参照)。

8 『Drivers and Utilities CD』を使用して、コンピュータで使用するドライバおよびユーティリティをインストールします (85 ページ参照)。

ハードドライブをデルに返品する場合

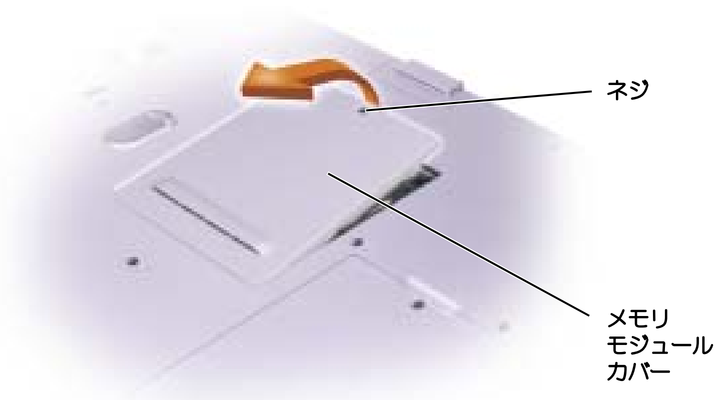
ハードドライブをデルに返品する場合、そのドライブが梱包されていた箱、または同等の発泡プラスチック製の梱包材に入れて送ってください。正しく梱包しないと、ハードドライブが運搬中に破損する場合があります。



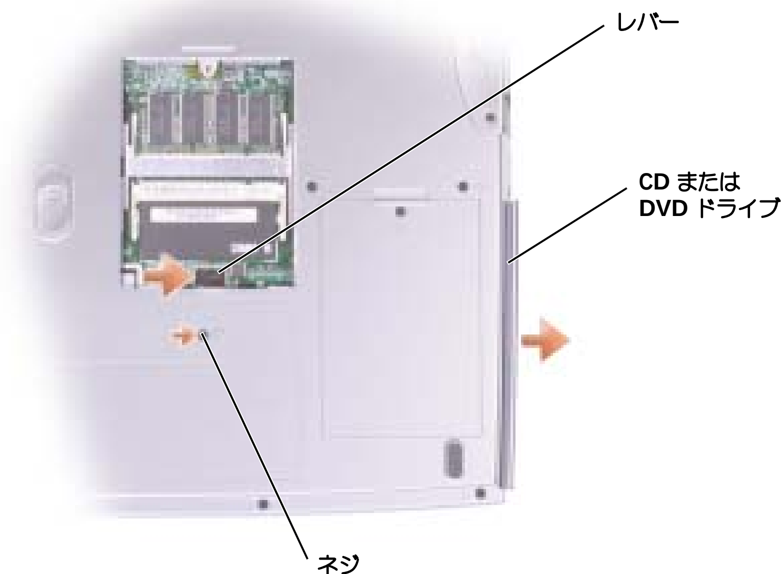
CD または DVD ドライブ

1 96 ページの「部品を拡張および交換する前に」の手順を完了します。

2 コンピュータを裏返して、メモリモジュールカバーの拘束ネジを外し、カバーを持ち上げてコンピュータから取り外します。



3 メモリモジュールカバーの横の「O」とラベルの付いたネジを外します。



4 メモリモジュールコネクタの横のレバーをレバーの矢印の方向 （ドライブの方向）に押して、ドライブのロックを解除します。

5 ドライブをベイから引き出します。

6 新しいドライブが完全にベイに装着されるまでドライブをスライドします。

7 手順 3 で取り外したシルバーネジを取り付けます。

8 メモリモジュールカバーとネジを取り付けます。

キーボード

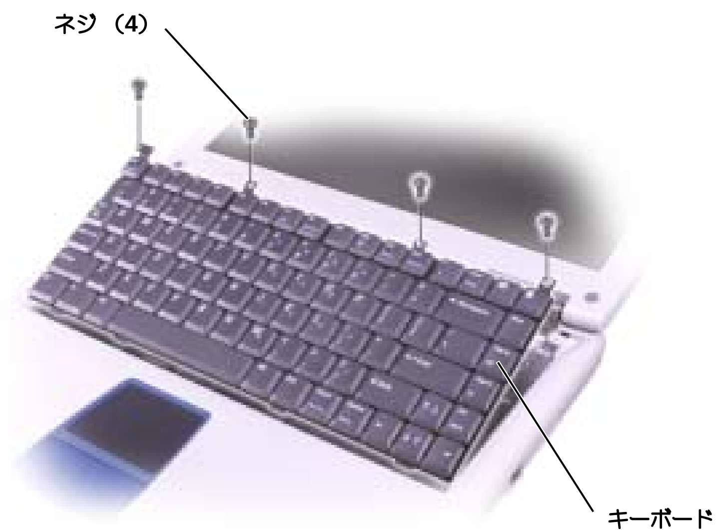
1 96 ページの「部品を拡張および交換する前に」の手順を完了します。

2 小型のマイナスドライバまたはプラスチック製のスクライブを使用して、ヒンジカバーの右端 （切り込みの付いた）を持ち上げ、カバーをヒンジとボトムケースから押し広げて緩めます。



3 ヒンジカバーをヒンジとボトムケースから持ち上げて取り外します。

4 4 本のキーボードのネジを外します。



注意： キーボード上のキーキャップは壊れたり、外れやすく、また取り付けに時間がかかります。キーボードの取り外しや取り扱いには注意してください。

5 キーボードをボトムケースから持ち上げ、キーボードコネクタが見えるようにキーボードをディスプレイヒンジの上に置きます。

6 キーボードコネクタを引き上げて、システム基板のインタフェースコネクタからキーボードコネクタを取り外します。



7 キーボードをボトムケースから取り外します。

注意： コネクタピンへの損傷を防ぐため、キーボードコネクタ全体を均等の力で押して、システム基板上のインタフェースコネクタに挿入します。キーボードコネクタを反対向きに挿入しないでください。

8 交換するキーボードのキーボードコネクタをシステム基板のインタフェースコネクタに接続します。



9　キーボード上の 4 つの固定タブを対応するパームレストのスロットに挿入し、キーボードをボトムケースに押し下げます。

キーボードを完全に装着する前に、4 つの固定タブがすべてかみ合っているか確認します。

10　4 本のキーボードのネジを取り付けます。

11　ヒンジカバーを取り付けます。

9

第 9 章

付録

仕様
セットアップユーティリティ画面の使い方
システムおよびバッテリ性能の最適化
デルへのお問い合わせ
認可機関の情報
デル製品の保証および返品について

仕様

 **メモ：** コンピュータをバッテリ電源で実行した場合、マイクロプロセッサ速度は、システムの冷却所要量およびシステムの電力所要量を維持するために電力の管理機能によって制限が加えられます。

マイクロプロセッサ	
マイクロプロセッサ	Intel® Pentium® 4 プロセッサ (Inspiron™ 5100) Mobile Intel Pentium 4 プロセッサ (Inspiron 5150)
L1 キャッシュ	8 KB （内蔵）
L2 キャッシュ	512 KB
外付けバスの周波数	533 MHz

システム情報	
システムチップセット	Intel 845PE (Inspiron 5100) Intel 852PM (Inspiron 5150)
データバス幅	64 ビット
DRAM バス幅	64 ビット
マイクロプロセッサアドレスバス幅	32 ビット

PC カード	
CardBus コントローラ	TI PCI4510
PC カードコネクタ	Type I または Type II のカードを 1 枚サポート
サポートするカード	3.3 V および 5 V
PC カードコネクタサイズ	68 ピン
データ幅（最大）	PCMCIA 16 ビット CardBus 32 ビット

メモリ	
メモリモジュールコネクタ	ユーザーがアクセス可能な SODIMM ソケット × 2
メモリモジュールの容量	64、128、256、および 512 MB
メモリのタイプ	2.5 V DDR SODIMM
標準メモリ	128 MB
最大搭載メモリ	1 GB (Inspiron 5100) 2 GB (Inspiron 5150)
メモリアクセス時間：クロックスピード	266 MHz (Inspiron 5100) 333 MHz (Inspiron 5150)

ポートとコネクタ	
ビデオ	15 ピンコネクタ（メス）
オーディオ	マイクコネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカーコネクタ
USB（2）	4 ピン USB 2.0 準拠コネクタ
モデム	RJ-11 コネクタ
Ethernet LAN	RJ-45 コネクタ （国によっては、オプションになります）
S ビデオ TV 出力	7 ピンミニ DIN コネクタ
IEEE 1394	4- ピン シリアルコネクタ

通信	
モデム：	
タイプ	v.92 56K MDC
コントローラ	ソフトモデム
インタフェース	内蔵 AC 97 バス
ネットワークアダプタ	システム基板にある 10/100 Ethernet LAN

ビデオ	
ビデオタイプ	外部 ATI ディスクリート図解法 外部 Nvidia ディスクリート図解法
ホストインタフェース	外部 4x AGP
ビデオコントローラ	ATI Mobility Radeon 7500 (Inspiron 5100) ATI Mobility Radeon 9000 (Inspiron 5150) Nvidia GeForce FX Go 5200 (Inspiron 5150)
ビデオメモリ	16 MB、32 MB、または 64 MB
LCD インタフェース	SPWG-A

オーディオ	
オーディオタイプ	AC 97 (Soft Audio)
オーディオコントローラ	Sigmatel 9750
ステレオ変換	18 ビット（デジタル変換、アナログ変換）
インタフェース：	
内蔵	PCI バス / AC 97
外部	マイク入力コネクタ、ステレオヘッドフォン / スピーカーコネクタ
スピーカー	4Ω スピーカー × 2
内蔵スピーカーアンプ	1.0 W チャネル（4Ω）
ボリュームコントロール	ショートカットキー、プログラムメニュー

ディスプレイ	
タイプ（アクティブマトリクス TFT）	XGA または SXGA+ (Inspiron 5100) SXGA+ または UltraSharp™ UXGA (Inspiron 5150)
寸法	14.1 インチ (Inspiron 5100 のみ) または 15 インチ
高さ：	
14.1 インチ (Inspiron 5100 のみ)	215.8 mm
15 インチ	229.7 mm

ディスプレイ （続き）	
幅：	
14.1 インチ (Inspiron 5100 のみ) 15 インチ	287.1 mm 305.7 mm
対角線：	
14.1 インチ (Inspiron 5100 のみ) 15 インチ	359.16 mm 380.1 mm
最大解像度 / 表示色	1024 x 768 ピクセル 16,800,000 色 (XGA)、 1400 x 1050 ピクセル 16,800,000 色 (SXGA+)、 1600 x 1200 ピクセル 16,800,000 色 (UltraSharp UXGA)
応答時間（標準）	20-ms 上昇 (最大)、 30-ms 下降 (最大) (XGA および SXGA+) 9-ms 上昇 (最大)、 16-ms 下降 (最大) (UltraSharp UXGA)
リフレッシュレート	60 Hz
動作角度	0 度 (閉じた状態) ～ 180 度
作動角度	
水平方向 (XGA および SXGA+)	±40°
垂直方向 (XGA and SXGA+)	+10° / -30°
水平方向 (UltraSharp UXGA)	±70°
垂直方向 (UltraSharp UXGA)	+50°/–60°
ピクセルピッチ	0.28 x 0.28 mm (XGA) 0.20 x 0.20 mm (SXGA+) 0.19 x 0.19 mm (UltraSharp UXGA)
消費電力：	
バックライトのパネル（標準）	6.5 W (XGA) 7.0 W (SXGA+) 7.5 W (UltraSharp UXGA)
コントロール	輝度はショートカットキーによって調節可能

キーボード	
キー数	85（アメリカ、カナダ）、86（ヨーロッパ）、90（日本）

キーボード （続き）	
キーストローク	2.7 mm ± 0.3
キースペース	19.05 mm ± 0.3 mm
レイアウト	QWERTY / AZERTY / 漢字

タッチパッド	
X/Y 位置解像度 （グラフィックテーブルモード）	240 cpi
寸法	
横幅	64.88 mm（センサー感知領域）
縦幅	48.88 mm の長方形

バッテリ	
タイプ	12 セル、「スマート」リチウムイオン (96 WHr)
寸法	
長さ	122.5 mm
縦幅	19.2 mm
横幅	147.5 mm
重量	0.615 kg （12 セル）
電圧	14.8 VDC
耐久期間（概算）	電力を多く必要とする特定の状況下では、著しく短縮されます。 バッテリの動作時間の詳細については、42 ページを参照してください。
寿命（概算）	500 サイクル（充電 / 放電）

バッテリ （続き）	
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 ℃
保管時	– 40 ℃～ 65 ℃

AC アダプタ	
入力電圧	100 VAC ～ 240 VAC
入力電流（最大）	1.5 A (90 W, Inspiron 5100 および Inspiron 5150) 2.5 A (130 W, Insprion 5150)
入力周波数	50 Hz ～ 60 Hz
出力電流	5.5 A (4 秒パルスで最大)、4.5 A (連続) (90 W, Inspiron 5100)、 5.62 A (4 秒パルスで最大)、4.62 A (連続) (90 W, Inspiron 5150)、 7.7 A (4 秒パルスで最大)、6.7 A (連続) (130 W, Inspiron 5150)
出力電圧	90 W (Inspiron 5100 および 5150) 130 W (Inspiron 5150)
定格出力電圧	20 VDC (Inspiron 5100) 19.5 VDC (Inspiron 5150)
寸法	
縦幅	29.5 mm (90 W, Inspiron 5100) 34 mm (90 W, Inspiron 5150) 36 mm (130 W, Inspiron 5150)
横幅	58.0 mm (90 W, Inspiron 5100) 62 mm (90 W, Inspiron 5150) 65 mm (130 W, Inspiron 5150)
奥行き	133 mm (90 W, Inspiron 5100) 153.5 mm (90 W, Inspiron 5150) 169.5 mm (130 W, Inspiron 5150)
重量（ケーブル含む）	0.46 kg (90 W, Inspiron 5150; 90 W, Insprion 5100) 0.75 kg (130 W, Inspiron 5150)
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 ℃
保管時	– 40 ℃～ 65 ℃

サイズと重量	
縦幅	
14.1 インチディスプレイ	43.7 mm
43.7 mm	46.5 mm
横幅	274 mm
長さ	328 mm
重量：	
CD ドライブ、12 セルバッテリ、および 14.1 インチディスプレイを搭載した場合	3,334 g
CD ドライブ、12 セルバッテリ、および 15 インチディスプレイを搭載した場合	3,583 g

環境	
温度範囲	
動作時	0 ～ 35 ℃
保管時	– 40 ℃～ 65 ℃
相対湿度（最大）	
動作時	10 ～ 90 %（結露しないこと）
保管時	5 ～ 95 %（結露しないこと）
最大耐久震度	
動作時	0.9 GRMS
保管時	1.3 GRMS
最大衝撃（ハードドライブにヘッドを固定した位置、および 2 ミリ秒のハーフサインパルスで測定）：	
動作時	122 G
保管時	163 G
高度（最大）：	
動作時	– 15.2 ～ 3,048 m
保管時	– 15.2 ～ 10,668 m

セットアップユーティリティ画面の使い方

概要



メモ： セットアップユーティリティで使用可能なオプションのほとんどは、オペレーティングシステムによって自動的に設定され、ご自身がセットアップユーティリティで設定したオプションを無効にします。オペレーティングシステムの設定機能の詳細については、ヘルプとサポートセンターを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

セットアップユーティリティ画面では、以下のような現在のコンピュータのセットアップ情報や設定が表示されます。

- システム設定
- 起動順序
- 起動設定およびドッキングデバイス構成の設定
- 基本デバイス構成の設定
- システムセキュリティおよびハードドライブのパスワード設定



注意： 熟練したコンピュータのユーザーであるか、またはデルテクニカルサポートから指示された場合を除き、このプログラムの設定を変更しないでください。設定を間違えるとコンピュータが正常に動作しなくなる可能性があります。

セットアップユーティリティ画面の表示

1 コンピュータの電源を入れます（あるいはコンピュータを再起動します）。

2 DELL™ のロゴが表示されたらすぐに F2 を押します。Dell ロゴの表示と、キーを押すタイミングが合わず Windows のロゴが表示されたら、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。コンピュータをシャットダウンして (39 ページ参照) もう一度やり直します。

セットアップユーティリティ画面



メモ： セットアップユーティリティ画面上の特定のオプションの情報を参照するには、そのオプションをハイライト表示して、画面の Help 領域を参照してください。

各画面で、セットアップオプションは左側にリストされます。各オプションの右側には、オプションの設定またはオプションの数値が表示されています。画面の明るい色で表示されているオプションの設定は、変更することができます。コンピュータで自動設定され、変更できないオプションは、明るさを押さえた色で表示されています。

画面の右上角には、現在ハイライト表示されているオプションについての説明が表示されています。画面の右下角には、コンピュータのシステム情報が表示されています。画面の下部には、セットアップユーティリティで使用できるキーの機能が表示されています。

通常使用するオプション

特定のオプションでは、新しい設定を有効にするためにコンピュータを再起動する必要があります。

起動順序の変更

起動順序は、オペレーティングシステムを起動するのに必要なソフトウェアがどこにあるかをコンピュータに知らせます。セットアップユーティリティの **Boot Order** ページを使って、起動順序を管理し、デバイスを有効または無効にできます。

 **メモ：** 起動順序は、基本的に一回しか変更できません 119 ページ。

Boot Order ページでは、お使いのコンピュータに搭載されている起動可能なデバイスの全般的なリストが表示されます。以下のような項目がありますが、これ以外の項目が表示されることもあります。

- **Diskette Drive**
- **Modular bay HDD**
- **Internal HDD**
- **CD/DVD/CD-RW drive**

起動ルーチン中に、コンピュータは有効なデバイスをリストの先頭からスキャンし、オペレーティングシステムのスタートアップファイルを検索します。コンピュータがファイルを検出すると、検索を終了してオペレーティングシステムを起動します。

起動デバイスを制御するには、↑ または ↓ キーを押して、デバイスを選び（ハイライト表示し）、デバイスを有効または無効にしたり、一覧の順序を変更したりできます。

- デバイスを有効または無効にするには、アイテムをハイライト表示します。有効なアイテムは白色に表示され、左側に矢印が表示されます。無効なアイテムは青色または暗く表示され、三角形は付いていません。
- ← または → を押して、オプションを変更します。
- デバイス一覧の順番を変更するには、デバイスをハイライト表示して、U または D（大文字と小文字を区別しない）を押して、ハイライト表示されたデバイスを上または下に動かします。

新しい起動順序は、変更を保存し、セットアップユーティリティを終了するとすぐに有効になります。

一回きりの起動の実行

セットアップユーティリティを起動せずに一回だけの起動順序が設定できます。（ハードドライブ上の診断ユーティリティパーティションにある Dell 診断プログラムを起動するためにこの手順を使うこともできます。）

1 コンピュータの電源を切ります。
2 コンピュータがドッキングデバイスに接続している場合、ドッキングを解除します。ドッキングデバイスの手順については、付属のマニュアルを参照してください。
3 コンピュータをコンセントに接続します。
4 コンピュータの電源を入れます。DELL のロゴが表示されたらすぐに F12 を押します。

   Dell ロゴの表示と、キーを押すタイミングが合わず Windows のロゴが表示されたら、Windows のデスクトップが表示されるまで待ちます。次に、コンピュータをシャットダウンして、もう一度やり直します。
5 起動デバイス一覧が表示される場合、起動したいデバイスをハイライト表示して、Enter を押します。

   コンピュータは選択されたデバイスを起動します。

次回コンピュータを再起動するときは、以前の起動順序に戻ります。

システムおよびバッテリ性能の最適化

システム性能の概要

システムの性能は、システムが自動的にシャットダウンしてデータが失われるのを防ぐために、特定の条件下で低下することがあります。以下のような条件でシステム性能が低下します。

プロセッサが熱くなる — システムの温度が規定の温度感知パラメータを越えた場合に、性能が低下します。性能が低下することにより、システムおよび表面の温度を制限し、コンピュータがプロセッサの過熱によりシャットダウンするのを防ぎます。

AC アダプタの処理能力 — コンピュータが AC 電源で動作している時に電力の消費が AC アダプタの規定パラメータを越えた場合に、性能が低下します。性能が低下することにより、システムは AC アダプタが供給できる以上の電力を消費しなくなります。

バッテリの容量 — コンピュータがバッテリ電源で動作している時に電力の消費がバッテリの定格容量を越えたり、または安全に放電できるレベルを超えたりした場合、あるいはバッテリの表面温度が 60 ℃を越えた場合に、性能が低下します。

電力消費およびバッテリ充電時間の最適化

完全に切れてしまったバッテリを AC アダプタで充電するには、コンピュータの電源が切れている状態で約 3 時間かかります。コンピュータの電源が入っている状態で、プロセッサ速度およびシステムアクティビティレベルを高速で動作すると充電は長くなります。コンピュータを長時間、高レベルのアクティビティで動作してバッテリが充電されていない場合は、お使いのシステムを最小の電源管理で稼動してみてください。最小の電源管理は、バッテリの充電時間とバッテリの寿命を向上させることができます。システムのアクティビティレベルによって、システム性能が低下することがあります。最小の電源管理を設定するには ...

 **メモ：** タスクバーの電源メーターアイコンをクリックすることもできます。

1 **スタート** ボタン → **コントロールパネル** → **パフォーマンスおよびメンテナンス** → **電源オプション** をクリックします。

2 **電源設定** タブをクリックします。

3 **電源設定** ドロップダウンメニューで、**最小の電源管理** をクリックします。

電源管理の詳細については、『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。 ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

変速ファン

コンピュータは変速ファンを使って、コンピュータが過熱するのを防ぎます。ファンは常に動作しており、ご利用方法に応じてファンの速度は異なります。ファンからノイズが聞こえる場合がありますが、これは一般的な現象で、ファンやコンピュータに問題が発生したわけではありません。

デルへのお問い合わせ

インターネット上でのデルへのアクセスは、次のアドレスをご利用ください。

- **www.dell.com/jp**
- **support.jp.dell.com** （テクニカルサポート）

お客様の国の具体的なウェブアドレスについては、以下の表で該当する国の項目を調べてください。

メモ： フリーコールは、サービスを提供している国内でのみご利用になれます。

デルへお問い合わせになる場合、次の表の電子アドレス、電話番号、およびコードをご利用ください。国際電話のかけ方については、国内または国際電話会社にお問い合わせください。

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
日本（川崎）	Web サイト：**support.jp.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**001**	テクニカルサポート（Dimension™ および Inspiron™）	フリーコール：0120-198-226
国番号：**81**	テクニカルサポート（海外から）（Dimension および Inspiron）	81-44-520-1435
市外局番：**44**	Fax 情報 サービス	044-556-3490
	24 時間納期情報案内サービス	044-556-3801
	カスタマーケア	044-556-4240
	ビジネスセールス本部（従業員数 400 人未満）	044-556-1465
	法人営業本部（従業員数 400 人以上）	044-556-3433
	エンタープライズ営業本部（従業員数 3500 人以上）	044-556-3430
	官公庁 / 研究・教育機関 / 医療機関セールス	044-556-1469
	デルグローバルジャパン	044-556-3469
	個人のお客様	044-556-1760
	代表	044-556-4300
アングィラ	一般サポート	フリーコール：800-335-0031
アンティグアおよびバーブーダ	一般サポート	1-800-805-5924
アルゼンチン（ブエノスアイレス）	Web サイト：**www.dell.com.ar**	
国際電話アクセスコード：**00**	テクニカルサポートおよびカスタマーケア	フリーコール：0-800-444-0733
国番号：**54**	セールス	0-810-444-3355
市外局番：**11**	テクニカルサポート Fax	11 4515 7139
	カスタマーケア Fax	11 4515 7138
アルバ	一般サポート	フリーコール：800-1578

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
オーストラリア（シドニー）	E メール（オーストラリア）： au_tech_support@dell.com	
国際電話アクセスコード：**0011**	E メール（ニュージーランド）： nz_tech_support@dell.com	
国番号：**61**	個人および小企業	1-300-65-55-33
市外局番：**2**	行政機関および企業	フリーコール：1-800-633-559
	PAD（優先アカウント部門）	フリーコール：1-800-060-889
	カスタマーケア	フリーコール：1-800-819-339
	法人セールス	フリーコール：1-800-808-385
	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：1-800-808-312
	Fax	フリーコール：1-800-818-341
オーストリア（ウィーン）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**900**	E メール： tech_support_central_europe@dell.com	
国番号：**43**	個人 / 小企業セールス	0820 240 530 00
市外局番：**1**	個人 / 小企業 Fax	0820 240 530 49
	個人 / 小企業カスタマーケア	0820 240 530 14
	優先アカウント / 法人カスタマーケア	0820 240 530 16
	個人 / 小企業テクニカルサポート	0820 240 530 14
	優先アカウント / 法人テクニカルサポート	0660 8779
	代表	0820 240 530 00
バハマ	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6818
バルバドス	一般サポート	1-800-534-3066
ベルギー（ブリュッセル）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール：tech_be@dell.com	
国番号：**32**	フランス語使用カスタマー用 E メール： **support.euro.dell.com/be/fr/emaildell/**	
市外局番：**2**	テクニカルサポート	02 481 92 88
	カスタマーケア	02 481 91 19
	法人セールス	02 481 91 00
	Fax	02 481 92 99
	代表	02 481 91 00
バーミューダ	一般サポート	1-800-342-0671
ボリビア	一般サポート	フリーコール：800-10-0238

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
ブラジル	Web サイト：**www.dell.com/br**	
国際電話アクセスコード：**00**	カスタマーサポート、テクニカルサポート	0800 90 3355
国番号：**55**	テクニカルサポート Fax	51 481 5470
市外局番：**51**	カスタマーケア Fax	51 481 5480
	セールス	0800 90 3390
英領バージン諸島	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6820
ブルネイ	カスタマーテクニカルサポート（マレーシア、ペナン）	604 633 4966
国番号：**673**	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	Dimension/Inspiron セールス（マレーシア、ペナン）	604 633 4955
カナダ（オンタリオ州ノースヨーク）	オンライン案内電話サービス **www.dell.ca/ostatus**	
国際電話アクセスコード：**011**	AutoTech（自動応答テクニカルサポート）	フリーコール：1-800-247-9362
	ファックス情報サービス	フリーコール：1-800-950-1329
	カスタマーケア（個人セールスおよび小企業）	フリーコール：1-800-847-4096
	カスタマーケア（中 / 大企業、行政機関）	フリーコール：1-800-326-9463
	テクニカルサポート（個人セールスおよび小企業）	フリーコール：1-800-847-4096
	テクニカルサポート（中 / 大企業、行政機関）	フリーコール：1-800-387-5757
	セールス（個人セールス / 小企業）	フリーコール：1-800-387-5752
	セールス（中 / 大企業、行政機関）	フリーコール：1-800-387-5755
	交換部品セールスおよび延長サービスセールス	1 866 440 3355
ケイマン諸島	一般サポート	1-800-805-7541
チリ（サンティアゴ） 国番号：**56** 市外局番：**2**	セールス、カスタマーサポート、およびテクニカルサポート	フリーコール：1230-020-4823

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
中国（厦門） 国番号：**86** 市外局番：**592**	テクニカルサポート web サイト： **support.ap.dell.com/china**	
	テクニカルサポート E メール： cn_support@dell.com	
	テクニカルサポート Fax	818 1350
	個人および小企業テクニカルサポート	フリーコール：800 858 2437
	法人アカウントテクニカルサポート	フリーコール：800 858 2333
	カスタマーエクスペリエンス	フリーコール：800 858 2060
	個人および小企業	フリーコール：800 858 2222
	優先アカウント部門	フリーコール：800 858 2062
	大口法人アカウント（GCP）	フリーコール：800 858 2055
	大口法人アカウント（キーアカウント）	フリーコール：800 858 2628
	大口法人アカウント（北部）	フリーコール：800 858 2999
	大口法人アカウント（北部行政機関および教育機関）	フリーコール：800 858 2955
	大口法人アカウント（東部）	フリーコール：800 858 2020
	大口法人アカウント（東部行政機関および教育機関）	フリーコール：800 858 2669
	大口法人アカウント（キューチーム）	フリーコール：800 858 2572
	大口法人アカウント（南部）	フリーコール：800 858 2355
	大口法人アカウント（西部）	フリーコール：800 858 2811
	大口法人アカウント（スペア部品）	フリーコール：800 858 2621
コロンビア	一般サポート	980-9-15-3978
コスタリカ	一般サポート	0800-012-0435
チェコ共和国（プラハ） 国際電話アクセスコード：**00** 国番号：**420** 市外局番：**2**	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
	E メール：czech_dell@dell.com	
	テクニカルサポート	02 2186 27 27
	カスタマーケア	02 2186 27 11
	Fax	02 2186 27 14
	ファックス情報サービス	02 2186 27 28
	代表	02 2186 27 11

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
デンマーク（コペンハーゲン）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メールサポート（ノートブックコンピュータ）： den_nbk_support@dell.com	
国番号：**45**	E メールサポート（デスクトップコンピュータ）： den_support@dell.com	
	E メールサポート（サーバ）： Nordic_server_support@dell.com	
	テクニカルサポート	7023 0182
	カスタマーケア（リレーショナル）	7023 0184
	個人 / 小企業カスタマーケア	3287 5505
	代表（リレーショナル）	3287 1200
	Fax 代表（リレーショナル）	3287 1201
	代表（個人 / 小企業）	3287 5000
	Fax 代表（個人 / 小企業）	3287 5001
ドミニカ	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6821
ドミニカ共和国	一般サポート	1-800-148-0530
エクアドル	一般サポート	フリーコール：999-119
エルサルバドル	一般サポート	01-899-753-0777
フィンランド（ヘルシンキ）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**990**	E メール：fin_support@dell.com	
国番号：**358**	E メールサポート（サーバ）： Nordic_support@dell.com	
市外局番：**9**	テクニカルサポート	09 253 313 60
	テクニカルサポート Fax	09 253 313 81
	リレーショナルカスタマーケア	09 253 313 38
	個人 / 小企業カスタマーケア	09 693 791 94
	Fax	09 253 313 99
	代表	09 253 313 00

国（市） **国際電話アクセスコード** **国番号市外局番**	**部署名またはサービス地域、** **ウェブサイトおよび電子メールアドレス**	**市内番号** **フリーコール**
フランス（パリ）（モンペリエ）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール： **support.euro.dell.com/fr/fr/emaildell/**	
国番号：**33**		
市外局番：**(1) (4)**	**個人および小企業**	
	テクニカルサポート	0825 387 270
	カスタマーケア	0825 823 833
	代表	0825 004 700
	代表（フランス国外からの電話）	04 99 75 40 00
	セールス	0825 004 700
	Fax	0825 004 701
	Fax（フランス国外からの Fax）	04 99 75 40 01
	法人	
	テクニカルサポート	0825 004 719
	カスタマーケア	0825 338 339
	代表	01 55 94 71 00
	セールス	01 55 94 71 00
	Fax	01 55 94 71 01
ドイツ（ランゲン）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール： tech_support_central_europe@dell.com	
国番号：**49**		
市外局番：**6103**	テクニカルサポート	06103 766-7200
	個人 / 小企業カスタマーケア	0180-5-224400
	グローバルカスタマーケア	06103 766-9570
	優先アカウントカスタマーケア	06103 766-9420
	大口アカウントカスタマーケア	06103 766-9560
	公共機関アカウントカスタマーケア	06103 766-9555
	代表	06103 766-7000

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
ギリシア	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：00	E メール： support.euro.dell.com/gr/en/emaildell/	
国番号：30	テクニカルサポート	080044149518
	Gold Technical Support	08844140083
	代表	2108129800
	セールス	2108129800
	Fax	2108129812
グレナダ	一般サポート	フリーコール：1-866-540-3355
グアテマラ	一般サポート	1-800-999-0136
ガイアナ	一般サポート	フリーコール：1-877-270-4609
香港	Web サイト：**support.ap.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**001**	E メール：ap_support@dell.com	
国番号：**852**	テクニカルサポート（Dimension™ および Inspiron™）	296 93188
	テクニカルサポート（OptiPlex™、Latitude™、および Dell Precision™）	296 93191
	カスタマーサービス（テクニカル以外、セール後の問題）	800 93 8291
	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：800 96 4109
	大口法人アカウント（HK）	フリーコール：800 96 4108
	大口法人アカウント（GCP HK）	フリーコール：800 90 3708
インド	テクニカルサポート	1600 33 8045
	セールス	1600 33 8044

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
アイルランド（チェリーウッド）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**16**	E メール：dell_direct_support@dell.com	
国番号：**353**	アイルランドテクニカルサポート	1850 543 543
市外局番：**1**	イギリステクニカルサポート（イギリス国内からの電話限定）	0870 908 0800
	個人ユーザカスタマーケア	01 204 4014
	小企業カスタマーケア	01 204 4014
	イギリスカスタマーケア（イギリス国内からの電話限定）	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	1850 200 982
	法人カスタマーケア（イギリス国内からの電話限定）	0870 907 4499
	アイルランドセールス	01 204 4444
	イギリスセールス（イギリス国内からの電話限定）	0870 907 4000
	Fax/ セールス Fax	01 204 0103
	代表	01 204 4444
イタリア（ミラノ）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール： **support.euro.dell.com/it/it/emaildell/**	
国番号：**39**		
市外局番：**02**	**個人および小企業**	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 696 821 14
	Fax	02 696 821 13
	代表	02 696 821 12
	法人	
	テクニカルサポート	02 577 826 90
	カスタマーケア	02 577 825 55
	Fax	02 575 035 30
	代表	02 577 821
ジャマイカ	一般サポート（ジャマイカ国内からの電話限定）	1-800-682-3639

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
韓国（ソウル）	テクニカルサポート	フリーコール：080-200-3800
国際電話アクセスコード：**001**	セールス	フリーコール：080-200-3600
国番号：**82**	カスタマーサービス（韓国、ソウル）	フリーコール：080-200-3800
市外局番：**2**	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	Fax	2194-6202
	代表	2194-6000
ラテンアメリカ	カスタマーテクニカルサポート（米国、テキサス州オースチン）	512 728-4093
	カスタマーサービス（米国、テキサス州オースチン）	512 728-3619
	Fax（テクニカルサポートおよびカスタマーサービス）（米国、テキサス州オースチン）	512 728-3883
	セールス（米国、テキサス州オースチン）	512 728-4397
	セールス Fax（米国、テキサス州オースチン）	512 728-4600
		または 512 728-3772
ルクセンブルク	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール：tech_be@dell.com	
国番号：**352**	テクニカルサポート（ベルギー、ブリュッセル）	3420808075
	個人 / 小企業セールス（ベルギー、ブリュッセル）	フリーコール：080016884
	法人セールス（ベルギー、ブリュッセル）	02 481 91 00
	カスタマーケア（ベルギー、ブリュッセル）	02 481 91 19
	Fax（ベルギー、ブリュッセル）	02 481 92 99
	代表（ベルギー、ブリュッセル）	02 481 91 00
マカオ	テクニカルサポート	フリーコール：0800 582
国番号：**853**	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：0800 581
マレーシア（ペナン）	テクニカルサポート	フリーコール：1 800 888 298
国際電話アクセスコード：**00**	カスタマーサービス	04 633 4949
国番号：**60**	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：1 800 888 202
市外局番：**4**	法人セールス	フリーコール：1 800 888 213

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
メキシコ	カスタマーテクニカルサポート	001-877-384-8979
国際電話アクセスコード：**00**		または 001-877-269-3383
国番号：**52**	セールス	50-81-8800
		または 01-800-888-3355
	カスタマーサービス	001-877-384-8979
		または 001-877-269-3383
	代表	50-81-8800
		または 01-800-888-3355
モンセラト	一般サポート	フリーコール：1-866-278-6822
オランダ領アンティリス	一般サポート	001-800-882-1519
オランダ（アムステルダム）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール（テクニカルサポート）：	
国番号：**31**	（Enterprise）：nl_server_support@dell.com	
市外局番：**20**	（Latitude）：nl_latitude_support@dell.com	
	（Inspiron）：nl_inspiron_support@dell.com	
	（Dimension）： nl_dimension_support@dell.com	
	（OptiPlex）：nl_optiplex_support@dell.com	
	（Dell Precision）： nl_workstation_support@dell.com	
	テクニカルサポート	020 674 45 00
	テクニカルサポート Fax	020 674 47 66
	個人 / 小企業カスタマーケア	020 674 42 00
	リレーショナルカスタマーケア	020 674 4325
	個人 / 小企業セールス	020 674 55 00
	リレーショナルセールス	020 674 50 00
	個人 / 小企業セールス Fax	020 674 47 75
	リレーショナルセールス Fax	020 674 47 50
	代表	020 674 50 00
	代表 Fax	020 674 47 50

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
ニュージーランド 国際電話アクセスコード：**00** 国番号：**64**	E メール（ニュージーランド）： nz_tech_support@dell.com	
	E メール（オーストラリア）： au_tech_support@dell.com	
	個人および小企業	0800 446 255
	行政機関および企業	0800 444 617
	セールス	0800 441 567
	Fax	0800 441 566
ニカラグア	一般サポート	001-800-220-1006
ノルウェー（リサケー） 国際電話アクセスコード：**00** 国番号：**47**	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
	E メールサポート（ノートブックコンピュータ）： nor_nbk_support@dell.com	
	E メールサポート（デスクトップコンピュータ）： nor_support@dell.com	
	E メールサポート（サーバ）： nordic_server_support@dell.com	
	テクニカルサポート	671 16882
	リレーショナルカスタマーケア	671 17514
	個人 / 小企業カスタマーケア	23162298
	代表	671 16800
	Fax 代表	671 16865
パナマ	一般サポート	001-800-507-0962
ペルー	一般サポート	0800-50-669
ポーランド（ワルシャワ） 国際電話アクセスコード：**011** 国番号：**48** 市外局番：**22**	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
	E メール：pl_support@dell.com	
	カスタマーサービス電話	57 95 700
	カスタマーケア	57 95 999
	セールス	57 95 999
	カスタマーサービス Fax	57 95 806
	受付 Fax	57 95 998
	代表	57 95 999

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
ポルトガル	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール： **support.euro.dell.com/pt/en/emaildell/**	
国番号：**351**	テクニカルサポート	707200149
	カスタマーケア	800 300 413
	セールス	800 300 410 または 800 300 411 または 800 300 412 または 21 422 07 10
	Fax	21 424 01 12
プエルトリコ	一般サポート	1-800-805-7545
セントキッツ・ネイビス	一般サポート	フリーコール：1-877-441-4731
セントルシア	一般サポート	1-800-882-1521
セントビンセントおよびグレナディーン	一般サポート	フリーコール：1-877-270-4609
シンガポール（シンガポール）	テクニカルサポート	フリーコール：800 6011 051
国際電話アクセスコード：**005**	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
国番号：**65**	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：800 6011 054
	法人セールス	フリーコール：800 6011 053
南アフリカ（ヨハネスバーグ）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**09/091**	E メール：dell_za_support@dell.com	
国番号：**27**	テクニカルサポート	011 709 7710
市外局番：**11**	カスタマーケア	011 709 7707
	セールス	011 709 7700
	Fax	011 706 0495
	代表	011 709 7700
東南アジア / 太平洋沿岸諸国	カスタマーテクニカルサポート、カスタマーサービス、およびセールス（マレーシア、ペナン）	604 633 4810

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
スペイン（マドリード）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール： **support.euro.dell.com/es/es/emaildell/**	
国番号：**34**	**個人および小企業**	
市外局番：**91**	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 540
	セールス	902 118 541
	代表	902 118 541
	Fax	902 118 539
	法人	
	テクニカルサポート	902 100 130
	カスタマーケア	902 118 546
	代表	91 722 92 00
	Fax	91 722 95 83
スウェーデン（アップランズヴェスビー）	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
国際電話アクセスコード：**00**	E メール：swe_support@dell.com	
国番号：**46**	E メールサポート（Latitude および Inspiron）： Swe-nbk_kats@dell.com	
市外局番：**8**	E メールサポート（OptiPlex）： Swe_kats@dell.com	
	E メールサポート（サーバ）： Nordic_server_support@dell.com	
	テクニカルサポート	08 590 05 199
	リレーショナルカスタマーケア	08 590 05 642
	個人 / 小企業カスタマーケア	08 587 70 527
	従業員購入プログラム（EPP）サポート	20 140 14 44
	Fax テクニカルサポート	08 590 05 594
	セールス	08 590 05 185

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
スイス（ジュネーブ） 国際電話アクセスコード：**00** 国番号：**41** 市外局番：**22**	Web サイト：**support.euro.dell.com**	
	E メール：swisstech@dell.com	
	フランス語使用 HSB および法人カスタマー用 E メール：**support.euro.dell.com/ch/fr/emaildell/**	
	テクニカルサポート（個人および小企業）	0844 811 411
	テクニカルサポート（法人）	0844 822 844
	カスタマーケア（個人および小企業）	0848 802 202
	カスタマーケア（法人）	0848 821 721
	Fax	022 799 01 90
	代表	022 799 01 01
台湾 国際電話アクセスコード：**002** 国番号：**886**	テクニカルサポート（ノートブックおよびデスクトップコンピュータ）	フリーコール：00801 86 1011
	テクニカルサポート（サーバ）	フリーコール：0080 60 1256
	Dimension/Inspiron セールス	フリーコール：0080 651 228 または 800 33 556
	法人セールス	フリーコール：0080 651 227 または 800 33 555
タイ 国際電話アクセスコード：**001** 国番号：**66**	テクニカルサポート	フリーコール：0880 060 07
	カスタマーサービス（マレーシア、ペナン）	604 633 4949
	セールス	フリーコール：0880 060 09
トリニダード・トバゴ	一般サポート	1-800-805-8035
タークス・カイコス諸島	一般サポート	フリーコール：1-866-540-3355

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
イギリス（ブラックネル） 国際電話アクセスコード：**00** 国番号：**44** 市外局番：**1344**	Web サイト：**support.euro.dell.com** カスタマーケア web サイト：**support.euro.dell.com/uk/en/ECare/Form/Home.asp**	
	E メール：dell_direct_support@dell.com	
	テクニカルサポート（法人 / 優先アカウント /PAD [従業員数 1000 人以上]）	0870 908 0500
	テクニカルサポート（ダイレクト /PAD および一般）	0870 908 0800
	グローバルアカウントカスタマーケア	01344 373 186
	個人および小企業カスタマーケア	0870 906 0010
	法人カスタマーケア	01344 373 185
	優先アカウント（従業員数 500 ～ 5000 人）カスタマーケア –	0870 906 0010
	中央政府機関カスタマーケア	01344 373 193
	地方自治体および教育機関カスタマーケア	01344 373 199
	保健機関カスタマーケア	01344 373 194
	個人および小企業セールス	0870 907 4000
	法人 / 公共機関セクターセールス	01344 860 456
ウルグアイ	一般サポート	フリーコール：000-413-598-2521

国（市） 国際電話アクセスコード 国番号市外局番	部署名またはサービス地域、 ウェブサイトおよび電子メールアドレス	市内番号 フリーコール
米国（テキサス州オースチン）	24 時間納期案内電話サービス	フリーコール：1-800-433-9014
国際電話アクセスコード：**011**	AutoTech（ノートブックおよびデスクトップコンピュータ）	フリーコール：1-800-247-9362
国番号：**1**	**購入者**（個人およびホームオフィス）	
	テクニカルサポート	フリーコール：1-800-624-9896
	カスタマーサービス	フリーコール：1-800-624-9897
	DellNet™ サービスおよびサポート	フリーコール：1-877-Dellnet （1-877-335-5638）
	従業員購入プログラム（EPP）カスタマー	フリーコール：1-800-695-8133
	ファイナンシャルサービス web サイト：**www.dellfinancialservices.com**	
	ファイナンシャルサービス（リース / ローン）	フリーコール：1-877-577-3355
	ファイナンシャルサービス（Dell 優先アカウント [DPA]）	フリーコール：1-800-283-2210
	企業	
	カスタマーサービスおよびテクニカルサポート	フリーコール：1-800-822-8965
	従業員購入プログラム（EPP）カスタマー	フリーコール：1-800-695-8133
	プロジェクターテクニカルサポート	フリーコール：1-877-459-7298
	公共機関（行政機関、教育機関、および医療機関）	
	カスタマーサービスおよびテクニカルサポート	フリーコール：1-800-456-3355
	従業員購入プログラム（EPP）カスタマー	フリーコール：1-800-234-1490
	Dell セールス	フリーコール：1-800-289-3355 または フリーコール：1-800-879-3355
	Dell アウトレットストア（Dell 修理コンピュータ）	フリーコール：1-888-798-7561
	ソフトウェアおよび周辺機器セールス	フリーコール：1-800-671-3355
	交換部品販売	フリーコール：1-800-357-3355
	延長サービスおよび保証セールス	フリーコール：1-800-247-4618
	Fax	フリーコール：1-800-727-8320
	聴覚・言語障害者のためのサービス	フリーコール：1-877-DELLTTY （1-877-335-5889）
U.S. バージン諸島	一般サポート	1-877-673-3355
ベネズエラ	一般サポート	8001-3605

認可機関の情報

空間に放射されたり、電源コードやケーブルを経由して伝導されたりするあらゆる電波や放射物を電磁干渉（EMI）といいます。この電波や放射物が、無線操縦や他の安全業務の機能を危険にさらしたり、機能低下を招いたり、妨害したり、または無線通信業務を繰り返し中断させたりすることがあります。無線通信サービスには、AM/FM の商業放送、テレビ、および携帯電話の各種サービス、レーダー、航空交通管制、ポケットベル、PCS （Personal Communication Services）などがありますが、これらに限定されません。これらの認可サービスは、コンピュータを含むデジタル装置などの意図的ではない放射装置と同じく、電磁環境に影響を与えます。

EMC（電磁的両立性）とは、多数の電子機器が同一の環境で共に正常に動作する能力のことです。本コンピュータは、認可機関の EMI に関する制限に準拠する設計がなされており、適合していますが、特定の設置条件で干渉が発生しないという保証はありません。この装置が無線通信サービスに対して干渉するかどうかはその装置の電源をオンまたはオフにすることによって判定できますので、以下の方法を 1 つ、またはそれ以上実施して問題を解決してください。

- 受信アンテナの方向を変えてください。
- 受信機に対してコンピュータを再配置してください。
- 受信機からコンピュータを遠ざけてください。
- コンピュータを別のコンセントにつないで、コンピュータと受信機を別々の分岐回路上に置いてください。

詳細については、デルテクニカルサポート担当者またはラジオ / テレビの技術者にご相談ください。

認可機関の情報の詳細については、お使いのコンピュータに付属の『はじめよう』ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルにアクセスするには、76 ページを参照してください。

デル製品の保証および返品について

お使いのコンピュータに付属している冊子を参照してください。

索引